野辺地町個別施設計画

（案）

令和２年３月

（令和８年９月改訂）

野 辺 地 町

目　次

第１章　計画の概要　1

1　計画策定の背景と目的 1
2　計画の位置づけ 2
3　計画期間 3

第２章　計画対象施設　4

1　対象施設の数量 4
2　築年数別整備状況 5
3　対象施設一覧 6
4　策定時（令和元年度）から個別施設計画対象外とした建物 10

第３章　施設の状態等の調査　11

1　施設の状態等の調査（施設カルテの作成） 11
2　施設カルテの見方 12

第４章　施設カルテ（各施設の現状と方向性）　13

1　生涯学習系施設（町民文化系施設）　<15 施設> 13
2　生涯学習系施設（社会教育系施設）　< 2 施設> 28
3　生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）　< 8 施設> 30
4　産業系施設　< 7 施設> 39
5　福祉系施設（子育て支援施設）　< 1 施設> 46
6　福祉系施設（保健・福祉施設）　< 3 施設> 47
7　行政系施設（庁舎等）　< 1 施設> 50
8　行政系施設（その他行政系施設）　< 8 施設> 51
9　都市基盤施設（公園）　< 7 施設> 59
10　都市基盤施設（その他都市基盤施設）　< 3 施設> 66
11　供給処理施設　< 1 施設> 69
12　その他の施設等　< 5 施設> 71

第５章　対策の優先順位の考え方　76

1　優先順位の考え方 76

第６章　対策の実施方針　77

1　施設点検の基本方針 77
2　長寿命化の基本方針 79
3　対策費用の試算 82
4　実施スケジュール（案） 87

第 1 章　計画の概要

1　計画策定の背景と目的

地方公共団体において厳しい財政状況が続く中、現在、全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。また、今後は人口減少と少子高齢化等による公共施設等の利用需要の変化が予想されることから、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視野に立って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要です。

当町においては、1970 年代に公共施設等への集中的な投資を行ってきたことから、今後これらの公共施設等が一斉に更新の時期を迎えます。人口減少に伴う厳しい財政状況等を踏まえると、今後、総じて老朽化が進み、大規模な修繕や更新が見込まれる多数の公共施設等をこのままの状態で維持していくことは困難となってきます。

そのため、人口や財政規模に応じた質・量ともに適正な公共施設等の配置を実現するとともに、計画的な保全を推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営を維持していく必要がある一方で、時代の変化や町民ニーズの高度化・多様化への対応、災害対策の強化、ユニバーサルデザイン化・バリアフリー化、環境への配慮など、安全・安心で暮らしやすいまちづくりとも整合を図りながら、公共施設等を総合的かつ計画的にマネジメントしていくことが求められています。

このような中、国においては、平成 25 年（2013 年）11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）を策定して、公共施設等の老朽化対策への取り組みを始めました。また、平成 26 年（2014 年）4 月には、地方公共団体に対して「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」が通知され、「公共施設等総合管理計画」の策定が要請されました。

このため当町では、公共施設等の老朽化の状況や、今後の人口や財政状況等の見通しについて把握・分析を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を定めることを目的として、平成 29 年（2017 年）3 月に「野辺地町公共施設等総合管理計画」（以下、「公共施設等総合管理計画」という。）を策定し、令和 4 年（2022 年）3月に改訂して、公共施設マネジメントの更なる推進に取り組んできました。

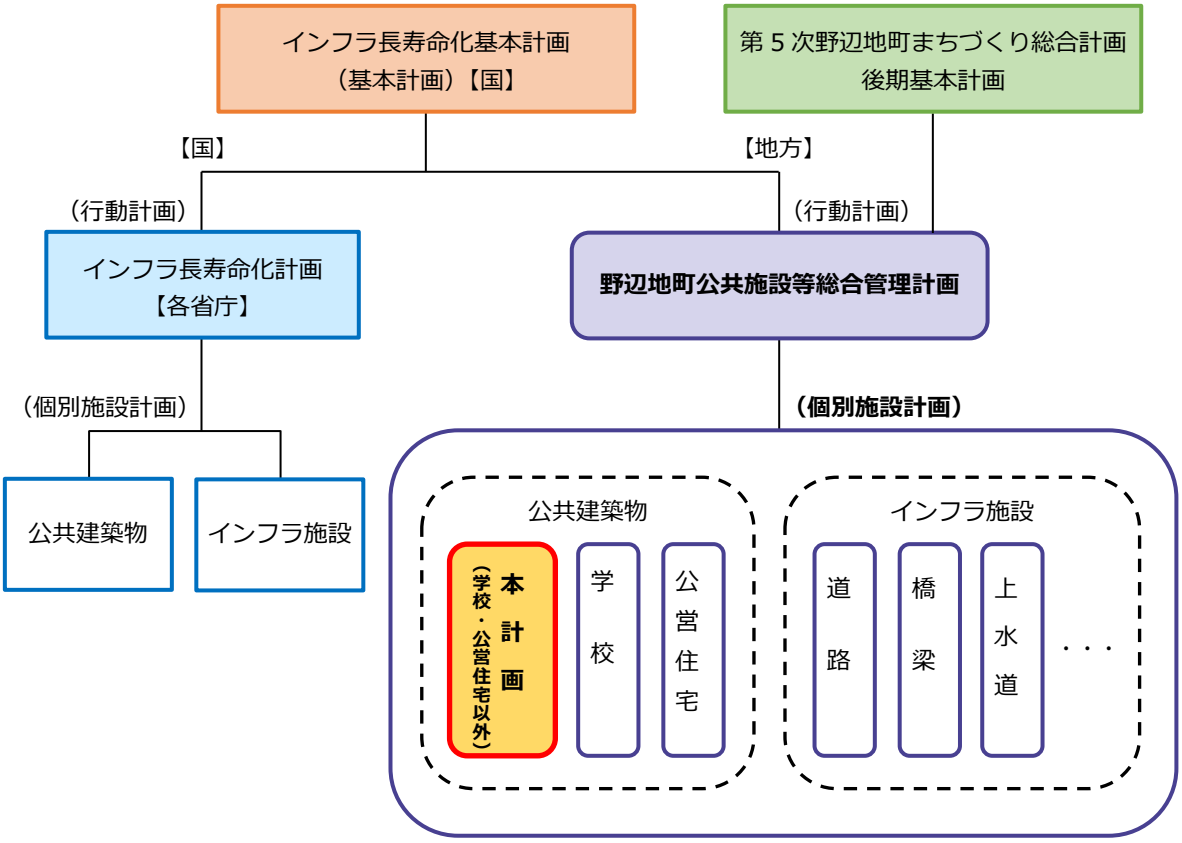
本計画は、公共施設等総合管理計画で定めた基本的な方針に基づき、計画的かつ全庁的な公共施設マネジメントに取り組むために、個別施設ごとの現状と課題を整理し、今後の方向性等を検討して、各施設の具体的な対応方針を定めるために令和 2 年（2020 年）4 月に策定した「野辺地町個別施設計画」を現状の変化や新たな課題を踏まえて改訂したものです。

2　計画の位置づけ

本計画は、公共施設等総合管理計画の下位計画として、国のインフラ長寿命化基本計画の体系における「個別施設計画」として位置づけます。

本計画では、公共施設等総合管理計画に示した「公共建築物」のうち、別途長寿命化計画を策定済み（あるいは策定予定）の「学校教育系施設」及び「公営住宅」を除いた全ての施設を対象とするものとします。

＜計画の位置付け＞



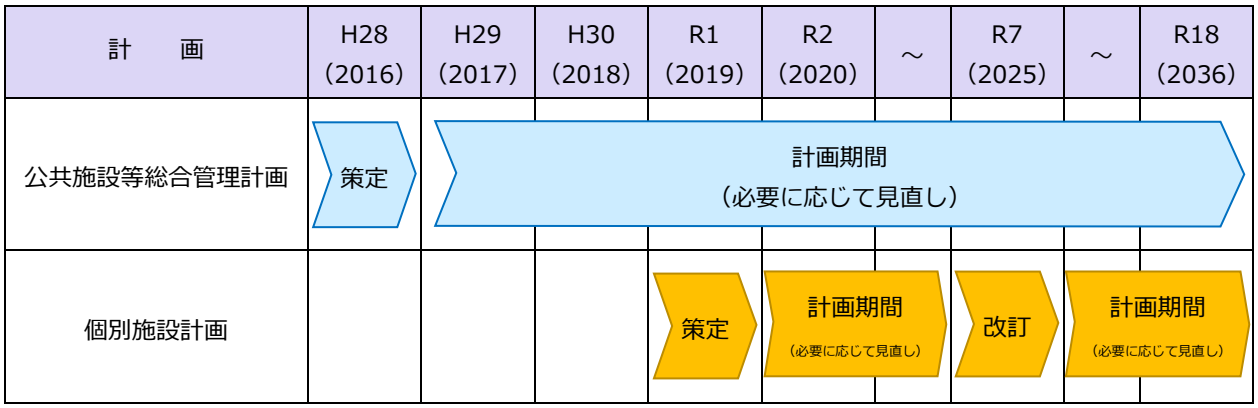
3　計画期間

本計画の計画期間は、公共施設等総合管理計画の計画期間との整合性の観点から、令和 2 年度（2020 年度）から令和 18 年度（2036 年度）までの 17 年間とします。

公共施設等総合管理計画及び各課の個別計画や事業計画との整合を図るとともに、制度改正や財政状況・地域環境の変化等、計画の前提条件に変更が生じた場合には、必要に応じて適宜見直しを行います。

なお、対策費用の試算期間は、長期的な行財政運営の参考とするため 40 年とします。

＜計画期間＞



第２章　計画対象施設

1　対象施設の数量

本計画で扱う対象施設は、全 61 施設（延床面積合計 32,947.74 ㎡）です。

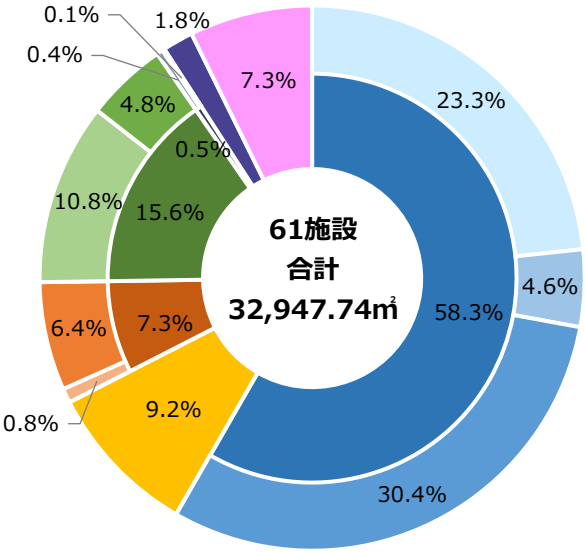
策定時（令和元年度）と比較すると、施設数は 66 施設から 61 施設へと減少し、7.6%の減少となっています。また、延床面積は 32,762.23 ㎡から 32,947.74 ㎡へと若干増加し、約 0.6%の増加となっています。なお、施設分類（大分類・小分類）は、公共施設等総合管理計画の施設分類に基づきますが、施設数及び延床面積は【個別施設計画改訂】計画対象施設一覧表より集計しています。

＜対象施設の数量＞

類型	施設分類		策定時（令和元年度）			改訂時（令和７年度）			増減（㎡）
	大分類	小分類	施設	延床面積（㎡）	面積割合	施設	延床面積（㎡）	面積割合	
公共建築物	生涯学習系施設	町民文化系施設	16	9,204.26	28.1%	15	7,679.26	23.3%	▲1,525.00
		社会教育系施設	2	1,508.50	4.6%	2	1,508.50	4.6%	0.00
		スポーツ・レクリエーション系施設	8	10,024.27	30.6%	8	10,024.27	30.4%	0.00
	産業系施設	産業系施設	6	2,223.78	6.8%	7	3,019.87	9.2%	796.09
	福祉系施設	子育て支援施設	1	280	0.9%	1	280	0.8%	0.00
		保健・福祉施設	3	2,120.00	6.4%	3	2,120.00	6.4%	0.00
	行政系施設	庁舎等	3	2,467.39	7.5%	1	3,551.94	10.8%	1,084.55
		その他行政系施設	8	1,594.37	4.9%	8	1,594.37	4.8%	0.00
	都市基盤施設	公園	7	120.16	0.4%	7	120.16	0.4%	0.00
		その他都市基盤施設	3	43.33	0.1%	3	43.33	0.1%	0.00
	供給処理施設	供給処理施設	1	602.83	1.8%	1	602.83	1.8%	0.00
	その他の施設等	その他の施設等	8	2,573.34	7.9%	5	2,403.21	7.3%	▲170.13
	合計		66	32,762.23	100.0%	61	32,947.74	100.0%	185.51

※面積割合（%）は、小数点以下第２位を四捨五入して、内訳の合計が 100.0%になるように調整しています。

＜施設分類別延床面積割合＞

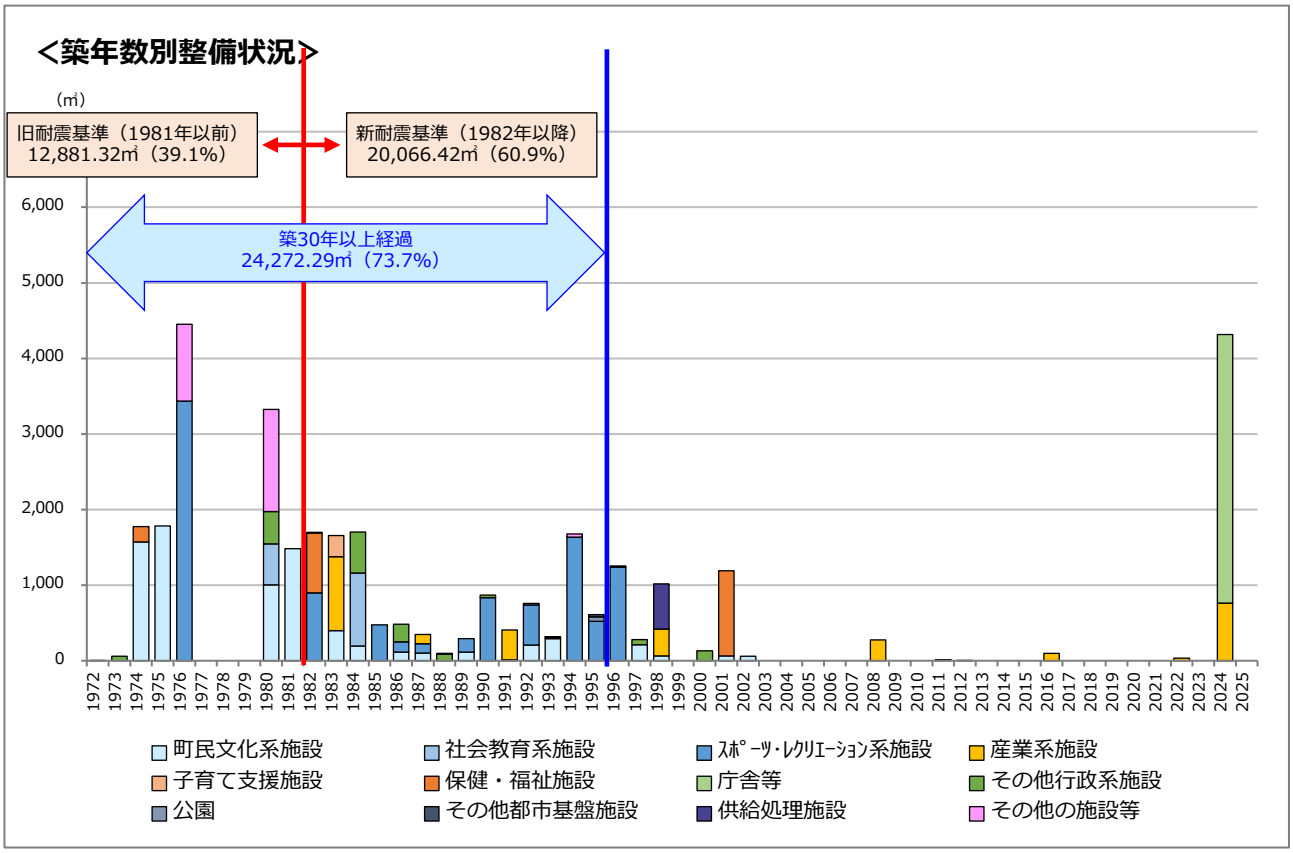


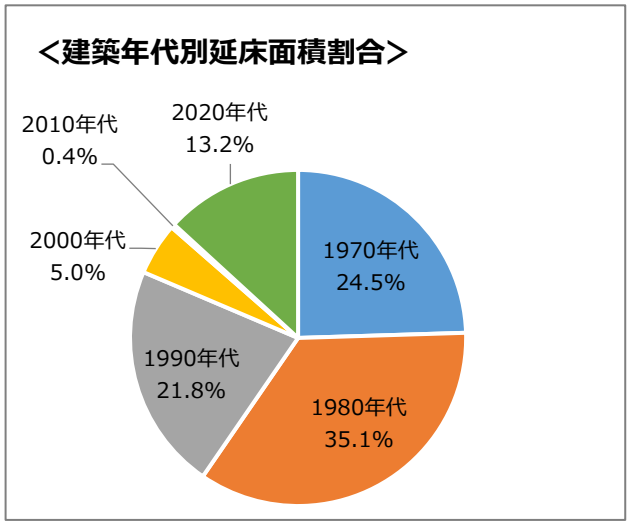
＜凡　例＞

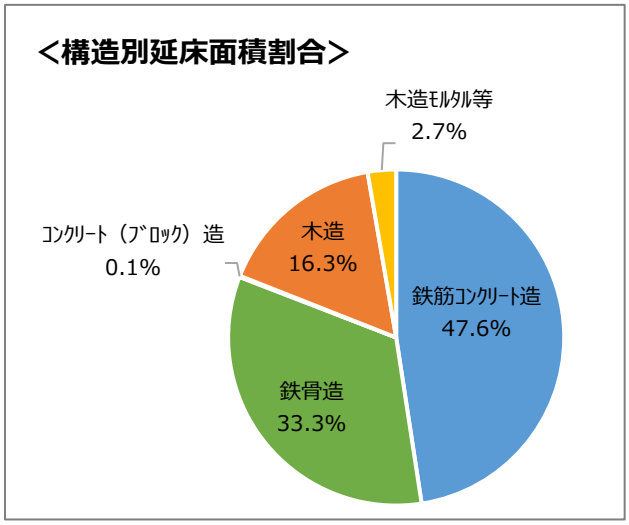
大　分　類	小　分　類
生涯学習系施設	町民文化系施設
	社会教育系施設
	ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設
産業系施設	
福祉系施設	子育て支援施設
	保健・福祉施設
行政系施設	庁舎等
	その他行政系施設
都市基盤施設	公園
	その他都市基盤施設
供給処理施設	
その他の施設等	

2　築年数別整備状況

本計画の対象施設の築年数別整備状況をみると、1970～1980 年代に多くの公共施設が建築されたことがわかります。また、昭和 56 年（1981 年）の新耐震基準以前に建築された施設は延床面積ベースで全体の 39.1%、大規模改修の目安とされる築 30 年以上の施設は全体の 73.7%を占めており、施設の老朽化が顕著となっています。







3　対象施設一覧

本計画の対象施設の一覧を下表に示します。

＜対象施設一覧①＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積（㎡）
生涯学習系施設	町民文化系施設	1	烏帽子コミュニティセンター	烏帽子コミュニティセンター	1992	木造	207.85
		2	中央公民館	中央公民館	1975	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	1,782.56
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	912.00
				いきがい教室	1980	木造	92.00
		4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター	1983	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	400.50
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	木造	293.10
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	鉄骨造	622.10
		7	川目地区多目的集会施設	川目地区多目的集会施設（集会所）	1984	木造ﾓﾙﾀﾙ等	194.60
				川目地区多目的集会施設（倉庫）	2011	木造ﾓﾙﾀﾙ等	7.00
		8	明前地区農作業準備休養施設	明前地区農作業準備休養施設	1986	木造ﾓﾙﾀﾙ等	114.27
		9	木明地区農作業管理休養施設	木明地区農作業管理休養施設	1987	木造ﾓﾙﾀﾙ等	103.84
		10	目ノ越地区農産物加工等集会施設	目ノ越地区農産物加工等集会施設	1989	木造	115.93
		11	コミュニティ消防センターなるさわ	コミュニティ消防センターなるさわ	1997	木造	213.51
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	木造	63.80
		13	コミュニティ消防センターさくら	コミュニティ消防センターさくら	2001	木造	62.90
		14	コミュニティ消防センターはまなす	コミュニティ消防センターはまなす	2002	木造	61.30
		15	行政メモリアルセンター	旧校舎	1974	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	1,487.00
				旧渡廊下	1974	鉄骨造	33.00
				旧ボイラー室 A	1974	鉄骨造	52.00
				旧屋内運動場	1981	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	805.00
				旧ボイラー室 B	1981	鉄骨造	39.00
				旧オイルタンク室	1981	鉄骨造	16.00

＜対象施設一覧②＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積（㎡）
生涯学習系施設	社会教育系施設	16	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	542.50
		17	町立図書館	町立図書館	1984	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	942.00
				渡廊下	1984	鉄骨造	24.00
	ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	18	十府ヶ浦海水浴場	マリンハウス十符ヶ浦	1995	木造	493.12
				駐車場トイレ	1996	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	20.00
				炊事棟	1996	木造	26.00
		19	町立体育館	体育館	1976	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	3,082.00
				柔剣道場	1976	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	337.70
				物置	1976	木造	15.00
		20	町立運動公園	野球スタンド	1985	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	269.00
				公衆トイレ　駐車場	1987	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	38.00
				公衆トイレ　テニスコート側	1991	木造	15.00
				管理事務所	1992	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	522.00
				テニスコート物置	1992	ｺﾝｸﾘｰﾄ造	6.00
		21	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	899.90
		22	屋内温水プール	屋内温水プール	1996	鉄骨造	1,192.00
		23	スキー場及びあったかハウス	スキー場　計算ハウス（ノルディック）	1987	木造	82.80
				スキー場　計算ハウス（アルペン）	1989	木造	33.12
				あったかハウス　まかどの森	1994	木造	764.00
		24	観光物産 PR センター	観光物産 PR センター	1990	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	835.00
				物置	2011	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	8.02
		25	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	柴崎地区健康レクリエーション施設（拓心館）	1985	木造	204.12
				農村広場管理所兼休憩所	1986	木造	119.24
				農村広場テニスコート公衆トイレ	1986	木造	16.38
				バンガロー（A・B・C・D 棟）	1989	木造	99.80
				バーベキューハウス	1995	木造	29.00

＜対象施設一覧③＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積（㎡）
生涯学習系施設	ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	25	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	森林総合センター（管理棟）	1994	木造	850.97
				森林総合センター（ポンプ室）	1994	木造	22.00
				トイレ（駐車場）	1989	木造	11.70
				炊事施設	1989	木造	32.40
産業系施設	産業系施設	26	農産物加工所	農産物加工所	1987	鉄骨造	124.67
		27	むらおこし物産加工施設	むらおこし物産加工施設	1991	鉄骨造	393.00
		28	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	鉄骨造	976.45
		29	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室	2008	木造ﾓﾙﾀﾙ等	275.92
		30	育苗施設（ガラスハウス）	育苗施設（ガラスハウス）	1998	鉄骨造	354.37
		31	のへじ活き活き常夜燈市場	産直施設	2016	木造	99.37
				産直施設隣接トイレ	2022	木造	33.12
		32	野辺地漁港荷さばき施設	野辺地漁港荷さばき施設	2024	鉄骨造	762.97
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	280.00
	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	790.00
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	木造ﾓﾙﾀﾙ等	204.00
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	1,126.00
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎	役場庁舎	2024	鉄骨造	3,551.94
	その他行政系施設	38	野辺地消防署（防災倉庫）	防災倉庫	1993	木造	15.00
		39	消防分団屯所（第 3）	第 3 分団屯所	2000	木造	132.00
		40	消防分団屯所（第 4）	第 4 分団屯所	1988	木造	84.50
		41	消防分団屯所（第 5　明前）	第 5 分団屯所（明前）	1990	木造	33.10
		42	消防分団屯所（第 5　有戸）	第 5 分団屯所（有戸）	1997	木造	67.10
		43	建設水道課車庫（4 棟）	建設水道課車庫 A 棟	1980	木造	92.55
				建設水道課車庫 B 棟	1980	木造	115.69
				建設水道課車庫 C 棟	1980	木造	105.78
				建設水道課車庫 D 棟	1980	木造	115.69

＜対象施設一覧④＞

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積（㎡）
行政系施設	その他行政系施設	44	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	木造	59.10
		45	柴崎牧場	看視舎	1984	木造	59.00
				畜舎	1984	鉄骨造	483.00
				乾草舎	1986	木造	231.86
都市基盤施設	公園	46	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	木造	18.44
		47	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	木造	23.00
		48	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造	15.30
		49	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	木造	41.40
		50	枇杷野児童公園トイレ	枇杷野児童公園トイレ	1972	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造	6.32
		51	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造	9.72
		52	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	木造	5.98
	その他都市基盤施設	53	藩境塚公衆トイレ	藩境塚公衆トイレ	1995	木造	26.49
		54	漁港内公衆トイレ	漁港内公衆トイレ	1993	木造	4.96
		55	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	木造	11.88
供給処理施設	供給処理施設	56	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	鉄骨造	154.80
				犬小屋	1998	鉄骨造	14.00
				浸出水処理施設	1998	鉄骨造	304.33
				車庫棟	1998	鉄骨造	124.70
				ブロア棟	2012	鉄骨造	5.00
その他の施設等	その他の施設等	57	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	鉄骨造	661.00
		58	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	1976	鉄骨造	420.67
		59	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	1994	木造	38.88
		60	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	鉄骨造	660.00
				倉庫	1980	木造	26.50
		61	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	596.16

※役場庁舎敷地内の「行在所」（土蔵を含む）は、文化財のため本計画の対象外とします。

４　策定時（令和元年度）から個別施設計画対象外とした建物

策定時（令和元年度）から本改訂（令和６年度）までの間に、売却・解体等により除却、または譲渡され、個別施設計画の対象外とした建物は以下のとおりです。

＜計画対象外建物①＞

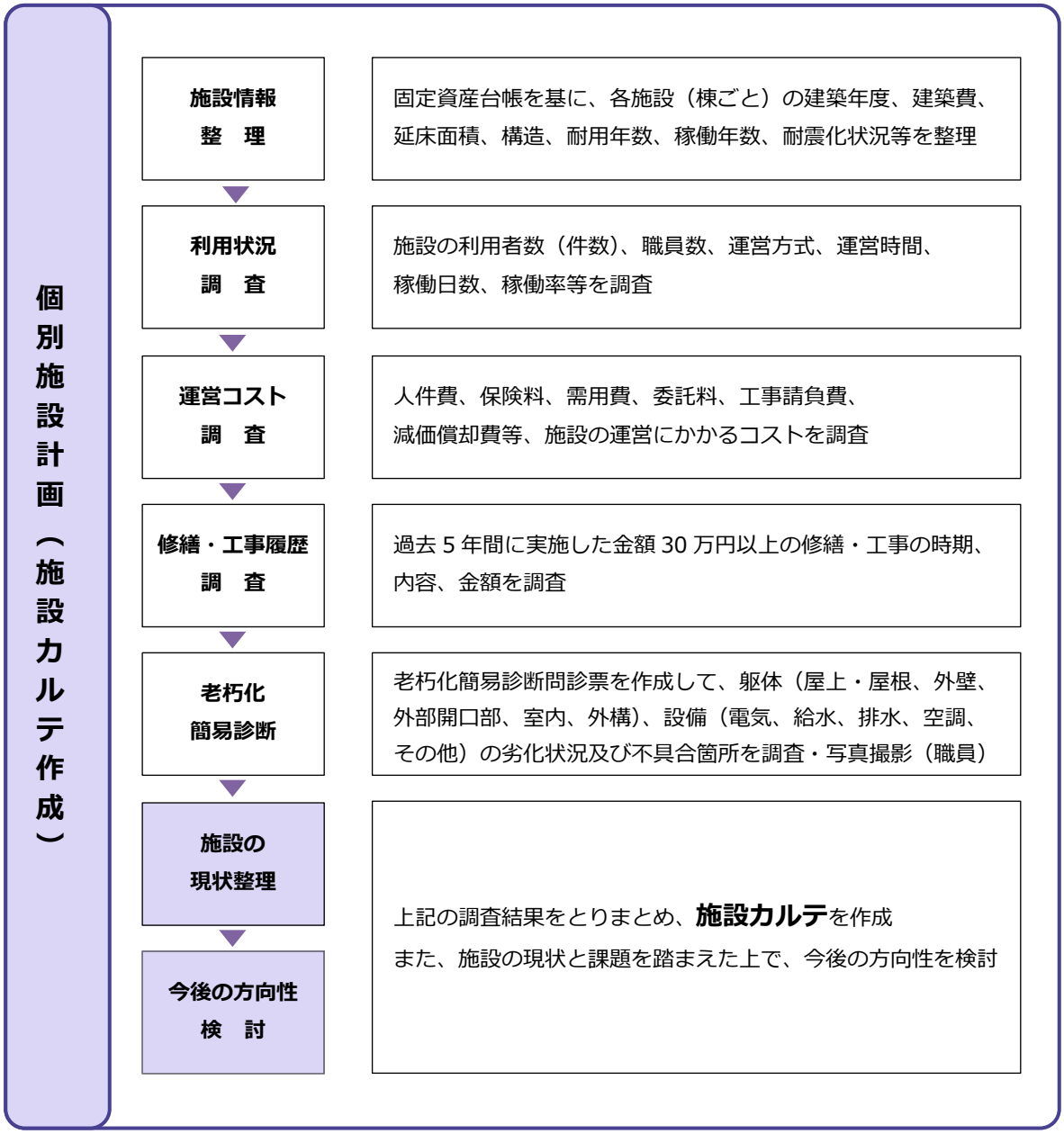
大分類	小分類	旧施設No	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積（㎡）	除却年度
生涯学習系施設	町民文化系施設	旧 16	コミュニティ防災センター	旧屋内運動場	1964	鉄骨造	279.00	2023
				旧教員住宅	1969	木造	66.00	2023
				旧渡廊下	1975	木造	88.00	2023
				旧ボイラー室	1975	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	50.00	2023
				旧校舎	1976	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	1,042.00	2023
行政系施設	庁舎等	旧 37	役場庁舎（第１庁舎）	役場庁舎（第１庁舎）	1954	木造	1,296.62	2024
				役場庁舎（会計課書庫）	1967	木造	55.42	2024
		旧 38	役場庁舎（第２庁舎）	役場庁舎（第２庁舎）	1975	木造	433.34	2022
				役場庁舎（車庫）	1953	木造	102.77	2022
		旧 39	役場庁舎（第３庁舎）	役場庁舎（第３庁舎）	1966	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	579.24	2024
その他の施設等	その他の施設等	旧 61	石神裏町有住宅（C-3）	石神裏町有住宅（C-3）	1986	木造	57.13	2023
		旧 62	観音林町営住宅	観音林町営住宅	1949	木造	49.00	2021
		旧 64	旧寺ノ沢埋立地	管理棟	1992	木造	28.00	2021
				車庫	1979	木造	36.00	2021

第３章　施設の状態等の調査

1　施設の状態等の調査（施設カルテの作成）

本計画では、以下のフローに基づき、個別施設ごとに利用・運営状況や修繕・工事履歴の調査、また簡易的な老朽化診断等を実施して、施設の現状と課題を整理した上で、今後の方向性等について検討し、個別施設ごとの「施設カルテ」を作成しました。

＜施設の状態等の調査と方向性の検討フロー＞



2　施設カルテの見方

施設カルテの見方は以下のとおりです。

○○系施設（△△系施設）

施設分類・施設名称
※施設分類は公共施設等総合管理計画と対応
・○○系施設　　…　大分類
・（△△系施設）　…　小分類

施設 No.○　施設名

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称			
所在地			
代表建築年度			
建築費			
延床面積			
構　造			
耐用年数		稼働年	
耐震化		避難所	
付帯施設	なし		

施設概要
固定資産台帳を基に施設の基本的な情報を記載
※施設内に複数の建物がある場合の記載内容
・代表建築年度　…　主要な建物の建築年度
（基本的には最も古い建築年度）
・建築費　…　全ての建物の合計建築費
・延床面積　…　全ての建物の合計延床面積
・構造　…　主要な建物の構造
・耐用年数　…　主要な建物の法定耐用年数
・稼働年数　…　主要な建物の稼働年数（令和６年度末時点）
※稼働年数が耐用年数を超過している場合は赤字
・耐震基準　…　旧耐震基準時に建設の場合は「旧耐震基準」
旧耐震基準で耐震化済の場合は「耐震化済」
新耐震基準時に建設の場合は「新耐震基準」

②利用・運営状況

	令和２年（2020 年）	（2021 年）
利用者数（件数）		
職員数		
運営方式		
運営時間		
稼働日数		
稼働率		
運営経費		

職員数の記載
正…　正職員
臨…　臨時職員

利用・運営状況
過去５年間の施設の利用状況・運営状況を記載
※施設内に複数の建物がある場合の記載内容
・建物ごとに利用・運営の状況が異なっており、
かつ建物ごとに個別に状況を把握可能な場合
⇒　建物ごとに分けて利用状況等を記載
・建物ごとに利用・運営状況に差がない場合、
もしくは建物ごとの個別の状況を把握不可能な場合
⇒　施設全体としての利用状況等を記載

(2)　施設の状態（施設の修繕・

実施年度		修繕・工事費

運営経費の記載
施設内の全ての建物に係る支出の合計
・人件費、保険料、需用費、委託料、
工事請負費、減価償却費、その他支出

施設の状態（修繕・工事履歴）
原則としては過去５年間で金額 30 万円以上の修繕・工事を記載
※5 件以上の修繕・工事を実施している場合の記載内容
⇒　金額が大きい順に５件を抽出して記載

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	
施設の現状	
今後の方向性	

施設の現状と方向性
施設の利用目的・現在の状態・今後の方向性について
本計画策定時点での考え方を記載

第４章　施設カルテ（各施設の現状と方向性）

1　生涯学習系施設（町民文化系施設）　＜15 施設＞

施設 No.1　烏帽子コミュニティセンター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	烏帽子コミュニティセンター			所管課	防災管財課
所在地	枇杷野 33-24			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成４年（1992 年）度				
建築費	25,564,000 円				
延床面積	207.85 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	32 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和２年（2020 年）	令和３年（2021 年）	令和４年（2022 年）	令和５年（2023 年）	令和６年（2024 年）
集会施設					
利用者数（件数）	88 人（6 件）	131 人（14 件）	181 人（11 件）	214 人（11 件）	406 人（20 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	20 日	27 日	22 日	30 日	34 日
稼働率	5.5%	7.4%	6.0%	8.2%	9.3%
消防分団屯所（第 8）					
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
共通					
運営経費	417,190 円	416,639 円	423,502 円	427,526 円	447,792 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・えぼし地区及び枇杷野地区のコミュニティ活動や自治会活動及び消防団第 8 分団の屯所としての機能を持つ施設であり、主に自治会の集会施設や地域の防災活動の拠点として利用されている。
施設の現状	・平成４年建築であり、32 年を経過し耐用年数を超過している。 屋内は経年による古さを感じられるが、目立った破損はない。 ただし、内装が畳仕上げのため、利用している高齢者から改善を求める声がある。
今後の方向性	・自治会活動や防災活動のために必要な施設であり、今後も継続して使用するために定期的に修繕を行い長寿命化を図る。 特に外壁の劣化が見受けられるため、外壁の大規模改修を検討するとともに、内装の改善についても、管理委託している自治会の声を聞きながら検討していく。

施設 No.2　中央公民館

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	中央公民館			所管課	中央公民館
所在地	野辺地 1-15			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 50 年（1975 年）度				
建築費	424,116,000 円				
延床面積	1,782.56 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	49 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	11,259 人	19,243 人	17,587 人	15,694 人	14,148 人
職員数	正 3 人　臨 2 人	正 2 人　臨 2 人	正 2 人　臨 2 人	正 2 人　臨 2 人	正 2 人　臨 3 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00
稼働日数	359 日	338 日	359 日	360 日	359 日
稼働率	98.4%	92.6%	98.4%	98.6%	98.4%
運営経費	27,943,010 円	44,629,639 円	36,659,691 円	33,635,996 円	28,088,735 円

※休館期間 12 月 29 日～1 月 3 日
※令和 3 年度:コロナ感染拡大防止のため 1 月 24 日～3 月 21 日休館、申告期間 2/9～3/15 は開館

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	渡り廊下屋根改修工事	1,582,933 円
令和 3 年度	塔屋漏水補修工事	3,592,600 円
令和 4 年度	音響設備更新工事	1,578,500 円
令和 4 年度	非常用照明交換工事	2,671,900 円
令和 5 年度	ホール照明 LED 化工事	5,610,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・災害発生時の避難所として重要な役割を担っている。 ・町民の学習意欲に応えるため、「みんなの教室」や「文化振興協議会」の参加団体による利用や、「二十歳を祝う会」、「町文化祭」、「文化少年団活動」等にも利用されている。 ・営利目的以外の研修会や会議、会合等の一般利用も可能な施設である。
施設の現状	・建築後 49 年を経過し、外壁からの漏水や、窓やドアの錆や歪みにより開閉が不可能な箇所、またコンクリートの床や壁への亀裂がある等、経年劣化による改修を必要とする箇所が見受けられる。
今後の方向性	・今後も施設の存続が必要となるため長寿命化の対策をし、計画的な改善により施設の延命を図っていく。 ・現在使用している館内照明の交換用電球は、メーカーの取扱が無くなることからＬＥＤ化への更新が求められる。

施設 No.3　馬門公民館

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	馬門公民館			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	馬門 97			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	148,715,000 円				
延床面積	1,004.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造　ほか				
耐用年数	50 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	いきがい教室				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	2,783 人（274 件）	2,681 人（234 件）	3,869 人（361 件）	6,176 人（414 件）	5,703 人（386 件）
職員数	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人
運営方式	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託
運営時間	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00	8:30～21:00
稼働日数	242 日	242 日	243 日	244 日	245 日
稼働率	66.3%	66.3%	66.6%	66.8%	67.1%
運営経費	5,264,240 円	6,123,243 円	6,009,579 円	6,524,628 円	6,714,843 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度	内部壁・パラペット工事	343,090 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・公民館は地域住民の集会所として、会合、グループ活動等に利用されている。 ・いきがい教室は物置として利用している。
施設の現状	・公民館は小規模な修繕または工事等は毎年発生しているが、大きな不具合はない。 1 部屋がいきがい教室の物置として利用されている。
今後の方向性	・公民館は地域住民のコミュニティセンターとして必要な施設のため、トイレの洋式化、照明の LED 化を進め長寿命化を図る。 ・いきがい教室で使用している収納物の整理、廃棄が必要である。 ・大広間の暖房機器の更新時期について検討が必要である。 ・津波浸水区域のため、施設のあり方を含め、検討が必要である。

施設 No.4　有戸地区学習等供用センター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	有戸地区学習等供用センター			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	小沢平 10-8			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	78,000,000 円				
延床面積	400.50 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	稼働年数	41 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	329 人（29 件）	496 人（17 件）	421 人（20 件）	290 人（15 件）	324 人（21 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	29 日	17 日	20 日	15 日	21 日
稼働率	7.9%	4.7%	5.5%	4.1%	5.8%
運営経費	2,464,374 円	2,807,615 円	3,844,193 円	3,130,436 円	5,568,841 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	集会室 LED 化工事	715,000 円
令和 4 年度	各種塗装修繕	451,000 円
令和 6 年度	屋根塗装等改修工事	2,695,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・主に役場各課主催会議、有戸自治会の活動場所として利用されている。 ・投票所及び有戸地区、目ノ越地区住民の避難所となっている。
施設の現状	・老朽化により外壁にひび割れが見られる。また、窓や建具に動作不良箇所が見られる。 ・令和 4 年度に集会室照明の LED 化、令和 6 年度に屋根塗装改修工事を実施した。
今後の方向性	・地域住民のコミュニティセンターとして必要な施設であるため、計画的に老朽箇所の修繕を行い長寿命化を図る。 ・施設トイレを洋式化の要望があり更新時期の検討が必要である。

施設 No.5　愛宕コミュニティセンター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	愛宕コミュニティセンター			所管課	産業振興課
所在地	寺ノ沢 56			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	57,825,230 円				
延床面積	293.10 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	1,188 人(230 件)	3,126 人(266 件)	111 人(10 件)	222 人(18 件)	237 人(14 件)
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	244 日	244 日	244 日	244 日	244 日
稼働率	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%
運営経費	1,398,008 円	1,621,811 円	2,029,583 円	1,451,393 円	1,559,778 円

※開館期間 4 月～11 月

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	愛宕コミュニティセンター畳更新工事	646,800 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・愛宕公園に付随する特定公園施設として、主に公園利用者の休憩場所や生涯学習の場として利用されている。また、創作活動（工作等）もできる施設として設置された経緯もある。 ・施設管理業務は上袋町自治会へ委託している。
施設の現状	・建築から 30 年以上経過し、耐用年数を超過しており、内外装の劣化が見られる。特に正面の外壁にクラックが発生している。 ・入口スロープの劣化が進んでおり、クラックやスロープタイルの剥離が目立ち始めている。 ・設備面では陶芸窯の故障に伴い、創作活動の一環で行われていた陶芸教室が終了し、物置となっている。
今後の方向性	・建物定期調査により、外壁のクラック及びコーキング劣化が進んでいることからも改修工事が必要である。 ・今後も利用者が安全で快適に利用できるよう、維持修繕及び改修工事等を計画的に実施し長寿命化を図る。

施設 No.6　勤労青少年ホーム

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	勤労青少年ホーム			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	中道 20-1			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 56 年（1981 年）度				
建築費	95,660,000 円				
延床面積	622.10 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	43 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	10,069 人	10,230 人	13,974 人	12,952 人	15,708 人
職員数	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00
稼働日数	308 日	308 日	308 日	308 日	308 日
稼働率	84.4%	84.4%	84.4%	84.4%	84.4%
運営経費	4,863,887 円	13,522,966 円	8,032,132 円	7,081,390 円	9,699,951 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度	非常口等扉改修工事	1,320,000 円
令和 3 年度	衛生設備改修工事	5,984,000 円
令和 4 年度	青少年ホーム等室内改修工事	1,145,100 円
令和 6 年度	青少年ホーム煙突改修工事	1,221,000 円
令和 6 年度	青少年ホーム外壁等改修工事	1,559,284 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・会議や文化活動など様々な活動に使用されている。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁や基礎に亀裂が目立ち、ロビーに雨漏りがある。 ・令和 6 年度に外壁、煙突の改修工事を行った。
今後の方向性	・耐用年数を超えて運用しており、維持について検討が必要である。

施設 No.7　川目地区多目的集会施設

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	川目地区多目的集会施設			所管課	産業振興課
所在地	川目 23			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	15,058,000 円				
延床面積	201.60 ㎡				
構　造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	40 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	倉庫				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	60 人	62 人	93 人	99 人	123 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	10 日	16 日	16 日	9 日	10 日
稼働率	2.7%	4.4%	4.4%	2.5%	2.7%
運営経費	32,801 円	32,801 円	32,801 円	32,801 円	32,801 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・主に農林業の振興と農林業者の福祉の増進を図るための施設として利用されている。 川目地区の集会所として利用している。 ・国事業等の事業説明会といった、農業関係の話し合いの場として利用している。 ・施設管理業務は、川目自治会へ委託している。 ・倉庫は除雪用器具置き場として利用している。
施設の現状	・集会所は施設の外装について一部分で外壁の剥がれが見受けられる。 ・倉庫は目立った破損個所は見受けられない。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.8　明前地区農作業準備休養施設

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	明前地区農作業準備休養施設			所管課	産業振興課
所在地	明前 68-3			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 61 年（1986 年）度				
建築費	7,350,000 円				
延床面積	114.27 ㎡				
構　造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	38 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	81 人	49 人	28 人	43 人	39 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	7 日	4 日	4 日	5 日	4 日
稼働率	1.9%	1.1%	1.1%	1.4%	1.1%
運営経費	20,762 円	20,762 円	20,762 円	20,762 円	20,762 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・通作期間の短縮と十分な休養を取ることにより、能率的な共同作業を推進するとともに、各種講習会及び研修会等の開催による技術の向上を図り、農業経営の安定に資するための施設として設置。 ・主に木明自治会・明前地区の農業組織の集会所として利用されている。 ・国事業等の事業説明会といった、農業関係の話し合いの場としても利用されている。 ・施設管理業務は、明前村づくりの会へ委託している。
施設の現状	・目立った破損個所は見受けられない。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.9　木明地区農作業管理休養施設

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	木明地区農作業管理休養施設			所管課	産業振興課
所在地	有戸鳥井平 158-6			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 62 年（1987 年）度				
建築費	7,438,000 円				
延床面積	103.84 ㎡				
構　造	木造モルタル等				
耐用年数	22 年	稼働年数	37 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○（屋内）		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	20 人	77 人	13 人	296 人	320 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	−	−	−	−	−
稼働日数	2 日	3 日	1 日	7 日	9 日
稼働率	0.5%	0.8%	0.3%	1.9%	2.5%
運営経費	18,776 円	18,776 円	18,776 円	18,776 円	102,484 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・通作期間の短縮と十分な休養を取ることにより、能率的な共同作業を推進するとともに、各種講習会及び研修会等の開催による技術の向上を図り、農業経営の安定に資するための施設として設置。 ・主に木明自治会の集会所や第６投票区の投票所として利用されている。 ・災害時の避難場所、国事業等の事業説明会といった、農業関係の話し合いの場としても利用されている。 ・施設管理業務は、木明地区営農組合へ委託している。
施設の現状	・目立った破損個所は見受けられない。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.10　目ノ越地区農産物加工等集会施設

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	目ノ越地区農産物加工等集会施設			所管課	産業振興課
所在地	向田 328-3			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成元年（1989 年）度				
建築費	9,550,000 円				
延床面積	115.93 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	35 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	85 人	48 人	158 人	164 人	160 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	9 日	4 日	15 日	18 日	21 日
稼働率	2.5%	1.1%	4.1%	4.9%	5.8%
運営経費	12,274 円	12,274 円	12,274 円	12,274 円	12,274 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・農作物の有効利用により農業収入の増大と農業経営の安定を図り、中核的農家及び後継者の育成確保に努め、住みよい豊かな地域づくりを推進するための施設として利用されている。 ・主に目ノ越自治会の集会所として利用されている。 ・原子力災害が発生した際の一時集合場所となっている。 ・施設管理業務は、目ノ越自治会へ委託している。
施設の現状	・屋根、外壁の一部分に劣化・破損がみられる。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.11　コミュニティ消防センターなるさわ

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターなるさわ			所管課	防災管財課
所在地	下松ノ木平 12-6			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 9 年（1997 年）度				
建築費	29,610,000 円				
延床面積	213.51 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	27 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
集会施設					
利用者数（件数）	65 人（7 件）	69 人（7 件）	64 人（7 件）	68 人（8 件）	94 人（9 件）
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	7 日	7 日	7 日	8 日	8 日
稼働率	1.9%	1.9%	1.9%	2.2%	2.2%
消防分団屯所（第 6）					
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第 6 分団）	24 人	23 人	21 人	20 人	20 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
共通					
運営経費	1,622,790 円	1,373,872 円	379,527 円	352,731 円	478,914 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 5 年度	野辺地町消防団第 6 分団屯所シャッター修繕	938,410 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・鳴沢地区のコミュニティ活動や自治会活動及び消防団第 6 分団の屯所としての機能を持つ施設であり、主に自治会の集会施設や地域の防災活動の拠点として利用されている。
施設の現状	・屋内は比較的綺麗であるが、入り口の施設名の文字が破損していたり、外構のコンクリートが劣化し鉄筋が見える部分があるなどの破損が見受けられる。 ・平成 10 年建築（平成 9 年度）の建物であり、木造の耐用年数である 24 年を経過した。 ・過去、大規模な改修の記録はない。
今後の方向性	・現状で大規模改修の必要は感じられないものの、自治会活動や防災活動のために必要な施設であり、今後も継続して使用するためにも、現在判明している破損個所を修繕しながら、長寿命化を図る。

施設 No.12　コミュニティ消防センターかもめ

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターかもめ			所管課	防災管財課
所在地	米内沢 69-1			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	7,665,000 円				
延床面積	63.80 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	26 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第 2 分団）	17 人	16 人	14 人	14 人	14 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	260,609 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 2 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 26 年を経過しているが、劣化や破損等は見られない。
今後の方向性	・津波の浸水区域内にあることから、令和 8 年度に新たな消防団第 2 分団屯所を建設予定。 ・新第 2 分団屯所建設後は、倉庫として使用予定。

施設 No.13　コミュニティ消防センターさくら

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターさくら			所管課	防災管財課
所在地	赤坂 34-6			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 13 年（2001 年）度				
建築費	7,329,000 円				
延床面積	62.90 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第 1 分団）	24 人	25 人	21 人	21 人	22 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	337,134 円	337,134 円	337,134 円	249,185 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 1 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 23 年を経過しているが、劣化や破損等は見つからない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.14　コミュニティ消防センターはまなす

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	コミュニティ消防センターはまなす			所管課	防災管財課
所在地	石神裏 20-8			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	平成 14 年（2002 年）度				
建築費	6,667,500 円				
延床面積	61.30 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	22 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第 7 分団）	20 人	21 人	17 人	17 人	17 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	306,705 円	306,705 円	306,705 円	306,705 円	226,694 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 7 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 22 年を経過しているが、劣化や破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.15　行政メモリアルセンター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	行政メモリアルセンター			所管課	防災管財課
所在地	小沢平 2-2			施設分類	生涯学習系施設（町民文化系施設）
代表建築年度	昭和 49 年（1974 年）度				
建築費	366,507,000 円				
延床面積	2,432.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造　ほか				
耐用年数	47 年	稼働年数	50 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	○（屋外）		
付帯施設	旧校舎、旧渡廊下、旧ボイラー室、 旧屋内運動場、旧オイルタンク室				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	－	－	－	－	－
稼働日数					
稼働率					
運営経費	5,430,868 円	3,573,140 円	2,939,064 円	2,951,446 円	2,952,518 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度	行政メモリアルセンター高圧受電設備停止工事	449,900 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・廃校となった有戸小学校の旧校舎を町の倉庫として利用しており、郷土の埋蔵発掘品及び行政の書類等を保存している。 ・また、旧小学校時代の写真や思い出の品等を展示するメモリアル室を設置しているが、老朽化により危険な為、町民の立ち入りを禁止している。
施設の現状	・昭和 49 年建築で、50 年を経過している。 ・建設当時の処分制限期間である 60 年には満たないが、廃校となった後は手入れもされておらず、急速に劣化が進んでいる。 ・校舎内は所々雨漏りが発生し、自然災害や投石によるガラス破損の箇所もあるが、コンパネによる応急処置で凌いでいる。 ・体育館は、強風や地震等の影響によるガラスブロック落下、床の腐朽等が確認されている。
今後の方向性	・将来的には解体する方向であり、特に劣化が激しい体育館を優先的に解体するなどの方法は今後の検討課題である。 ・町の倉庫機能を当施設に持たせているが、損耗が激しく、将来解体を想定しているため、新たなる倉庫の建設も検討しなければならない。加えてメモリアル室の在り方も検討する必要がある。 ・コミュニティ防災センターの売却により、防災センターに保管していた備品を当施設へ移動させている。

2　生涯学習系施設（社会教育系施設）　＜ 2 施設＞

施設 No.16　歴史民俗資料館

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.17**

施設名称	歴史民俗資料館			所管課	歴史民俗資料館
所在地	野辺地 1-3			施設分類	生涯学習系施設（社会教育系施設）
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	92,206,708 円				
延床面積	542.50 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	748 人	741 人	1,074 人	1,142 人	1,157 人
職員数	正 2 人　臨 1 人	正 2 人　臨 1 人	正 2 人　臨 1 人	正 2 人　臨 1 人	正 2 人　臨 1 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
稼働日数	265 日	264 日	292 日	302 日	305 日
稼働率	72.6%	72.3%	80.0%	82.7%	83.6%
運営経費	5,532,606 円	4,757,754 円	4,999,660 円	5,008,979 円	4,859,534 円

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館期間:4/4～5/11（令和２年度）、1/23～3/7（令和３年度）
※展示リニューアル作業に伴う休館期間:8/17～8/20（令和４年度）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・郷土資料の保管、展示施設であり、郷土の歴史について町内外に広く普及・周知する施設である。また、観光拠点にもなっている。 ・学校教育で実施しているふるさと学習の見学場所となっており、地域の歴史を学習する施設として利用している。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁・屋上に亀裂が入っている。 ・国指定重要文化財の保存・展示施設であることから、機械警備を導入し防犯対策を行っている。 ・国指定重要文化財の管理が必要なことから、国のガイドラインによる消防設備の更新が求められている。
今後の方向性	・貴重な文化財の保存場所であるため、文化財保護のためにも老朽化部分の修繕や大規模改修が必要な状況。 ・今後も施設の存続が必要となることから、長寿命化の対策をする方向。

施設 No.17　町立図書館

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.18

施設名称	町立図書館			所管課	図書館
所在地	野辺地 1-1		施設分類	生涯学習系施設（社会教育系施設）	
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	201,733,000 円				
延床面積	966.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造　ほか				
耐用年数	50 年	稼働年数	40 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	渡廊下（中央公民館へ接続）				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	19,202 人	15,650 人	17,644 人	17,002 人	16,135 人
職員数	正 1 人 臨 7 人	正 1 人 臨 10 人	正 1 人 臨 10 人	正 1 人 臨 8 人	正 1 人 臨 7 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	250 日	215 日	297 日	287 日	285 日
稼働率	68.5%	58.9%	81.4%	78.6%	78.1%
運営経費	26,947,835 円	31,672,041 円	35,891,482 円	32,148,072 円	36,465,000 円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による臨時休館:令和２年度、令和３年度
※令和３年度:開館時間延長４日間　7/28～8/18（水曜日）　17:00～18:00
※祝日開館（試行）:15 日（令和４年度）、16 日（令和５年度）、20 日（令和６年度）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和３年度	自動ドア改修工事	2,854,500 円
令和３年度	防犯カメラ更新工事	1,210,000 円
令和４年度	カーペット貼替工事	767,800 円
令和５年度	ワイヤレス設備改修工事	770,000 円
令和６年度	非常灯交換工事	3,113,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・０歳児から高齢者まで幅広い世代が利用できる町民のための学習施設。 ・郷土資料の収集、保存、提供を行っている。 ・隣接する中央公民館にある会議室や研修室を利用するための移動経路として、渡り廊下が設置されている。
施設の現状	・経年劣化等の不具合には、修繕や工事等を随時実施している。 ・令和 6 年度非常灯交換工事を実施し、非常灯以外の照明器具の LED 化工事が求められる。 ・R7 年度自動扉開閉装置交換工事を実施予定。 ・機器設備等の汚破損、経年劣化等が多く発生している。 ・令和元年度に渡り廊下外壁等改修工事を実施。
今後の方向性	・今後も施設の存続が必要であり、施設の延命および長寿命化対策、機器や設備の更新を実施していく。

3　生涯学習系施設（スポーツ・レクリエーション系施設）　＜ 8 施設＞

施設 No.18　十符ヶ浦海水浴場

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.19**

施設名称	十符ヶ浦海水浴場			所管課	産業振興課
所在地	田名部道 52-1			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	104,294,849 円				
延床面積	539.12 ㎡				
構　造	木造　ほか				
耐用年数	22 年	稼働年数	29 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	マリンハウス十符ヶ浦、 炊事棟、駐車場トイレ				



②利用・運営状況

		令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）		6,983 人	4,424 人	5,875 人	5,544 人	4,551 人
職員数		0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式		委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	ﾏﾘﾝﾊｳｽ	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
	駐車場ﾄｲﾚ	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	ﾏﾘﾝﾊｳｽ	31 日	31 日	31 日	31 日	31 日
	駐車場ﾄｲﾚ	150 日	150 日	150 日	150 日	150 日
稼働率	ﾏﾘﾝﾊｳｽ	8.5%	8.5%	8.5%	8.5%	8.5%
	駐車場ﾄｲﾚ	41.1%	41.1%	41.1%	41.1%	41.1%
運営経費		4,446,919 円	7,050,107 円	6,456,063 円	8,085,588 円	8,471,001 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名		修繕・工事費
令和 3 年度	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦建具等改修工事	1,177,000 円
令和 3 年度	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦階段改修工事	1,166,000 円
令和 4 年度	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦西側階段改修工事	1,562,000 円
令和 5 年度	駐車場トイレ	海水浴場駐車場トイレ改修工事	3,190,000 円
令和 6 年度	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦南側階段補修工事	1,925,000 円

※マリンハウスは夏季の海水浴シーズンのみ開放。駐車場トイレは 4 月下旬～9 月末まで開設。

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・マリンハウスは、海水浴シーズン（7～8月）に海水浴場の利用客の休憩所、管理人室及び売店として利用されている。また、シーズン中は野辺地町水泳協会へ施設運営を委託している。また、炊事棟は、キャンプ場利用者の炊事場として利用されている。 ・駐車場トイレは、利用者及び国道２７９号を通行する車両の休憩場として利用されている。野辺地町水泳協会が清掃管理を行っている。
施設の現状	・マリンハウス（1階:鉄筋コンクリート　2階:木造）は、建具や外壁、鉄骨階段の老朽化が著しいが、利用者の安全確保のため鉄骨階段の改修工事を実施している。1階のシャッターは、腐食・劣化により毎年修繕を行っており、今後更新工事が必要である。 ・炊事棟は、最近はキャンプにおける食事がバーベキューへ移行しているため、炊事棟の利用頻度は減少傾向にある。著しい劣化等はないが、コンクリート躯体や塗装の一部劣化は進んでいる。 ・駐車場トイレは、令和５、６年度に、内外壁の吹き付け塗装及びトイレを洋式化し、利便性が向上した。
今後の方向性	・マリンハウスは、施設の老朽化が進んでいることからも、継続的な維持改修工事を行いながら、シーズン以外での他団体への貸出など、施設の有効活用方法等も含めて検討していく。 ・炊事棟は、単純構造であり、劣化度合も少ないことからも、定期的に維持修繕を行い、長寿命化を図る。 ・駐車場トイレは、全体改修工事は終えたが、一部建具や衛生器具等の更新工事が必要である。照明は人感センサーにすることにより、電気料削減を図る。

施設 No.19　町立体育館

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.20

施設名称	町立体育館			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	観音林脇 10			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	311,365,000 円				
延床面積	3,434.70 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造　ほか				
耐用年数	47 年	稼働年数	48 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	柔剣道場、物置				



②利用・運営状況

		令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	体育館	24,514 人	20,635 人	26,792 人	28,565 人	29,648 人
	柔剣道場	3,549 人	2,986 人	2,649 人	4,357 人	3,296 人
職員数		臨 4 人	臨 5 人	臨 5 人	臨 5 人	臨 5 人
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間		9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数		308 日	308 日	308 日	308 日	308 日
稼働率		84.4%	84.4%	84.4%	84.4%	84.4%
運営経費		24,041,559 円	44,609,225 円	47,422,300 円	38,645,862 円	74,023,654 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	建物名	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度	体育館	電気室トランス交換工事	3,707,000 円
令和 3 年度	体育館	衛生設備改修工事	5,137,000 円
令和 4 年度	体育館	外部改修工事	16,764,000 円
令和 6 年度	体育館	非常用照明改修工事（単価入替業務・管理業務含む）	8,671,300 円
令和 6 年度	体育館	屋根塗装等改修工事（設計・管理業務含む）	39,404,889 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・体育館は団体や大会会場としての利用がある。また、幼稚園等の運動会会場としても利用している。 ・柔剣道場は野辺地空手道連盟、柔道スポーツ少年団が練習として定期利用している。 ・物置は備品倉庫として使用している。
施設の現状	・体育館は老朽化が著しく毎年修繕や改修を行っている。 ・柔剣道場は施設に不備等はないが、夏場は場内の室温が高温になる。 ・物置は現在、不具合はない。
今後の方向性	・体育館は定期的に利用者がいることや大会等も行っているため、大規模な改修や修繕も必要になると考えられる。 ・柔剣道場は利用状況等を確認し、費用対効果を精査した上で計画的な改修を検討する。 ・物置は現在、改修等の必要はないため、不具合が生じた際に対応する。

施設 No.20　町立運動公園

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.21

施設名称	町立運動公園			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	松ノ木 114			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	昭和 60 年（1985 年）度				
建築費	153,194,000 円				
延床面積	850.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造　ほか				
耐用年数	45 年	稼働年数	39 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	○（屋外）		
付帯施設	野球スタンド、公衆トイレ　駐車場、公衆トイレ　テニスコート側、テニスコート物置				



②利用・運営状況

		令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	野球ｽﾀﾝﾄﾞ	1,479 人	5,015 人	5,798 人	7,679 人	7,028 人
	管理事務所	6,468 人	5,187 人	2,453 人	5,145 人	7,494 人
職員数		臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人	臨 2 人
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間		9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数		204 日	206 日	200 日	197 日	196 日
稼働率		55.9%	56.4%	54.8%	54.0%	53.7%
運営経費		12,404,961 円	9,079,958 円	7,807,704 円	8,456,236 円	12,781,574 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	建物名	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	野球スタンド	野球スタンド塗装改修工事	4,598,000 円
令和 3 年度	管理事務所	運動公園内管理道路復旧修繕	1,045,000 円
令和 6 年度	管理事務所	外灯改修工事	2,805,000 円
令和 6 年度	管理事務所	管理棟浄化槽ブロアポンプ交換工事	944,900 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野球スタンドは朝野球、スポーツ少年団及び町内外の野球チームに利用されている。 ・管理事務所は運動公園全体を管理する施設として利用されており、トイレや水道は運動公園利用者にも利用されている。 ・駐車場側トイレは野球、サッカー、陸上等の活動で運動公園を利用する人や散歩されている方に利用されている。 ・テニスコート側トイレはテニスコートの活動で運動公園を利用する人や散歩されている方に利用されている。 ・テニスコート物置はテニスコートを使用する際の備品を管理している。
施設の現状	・野球スタンドは建築当時から照明設備はない。 ・管理事務所は雨漏りがひどく、外壁のひび割れや塗装の剥がれなどもある。 ・駐車場側トイレは現状、不具合等はないが和式便座もあるため計画的に更新していく。 ・テニスコート側トイレは浄化槽に不具合が生じており、試験的に利用を停止している。 ・テニスコート物置は必要備品が全て収納されており、不具合はない。
今後の方向性	・野球スタンドは朝野球、スポーツ少年団及び町内外の野球チームの活動に必要な施設であり、計画的な改修を行う。 ・管理事務所は運動公園全体の管理、運営上必要な施設であり、計画的な修繕・改修が必要である。 ・駐車場側トイレは運動公園内利用者にとって必要な施設であるため計画的に更新していく。 ・テニスコート側トイレは現在の利用状況を踏まえ、今後の方向性について検討する。 ・テニスコート物置は現在、改修等の必要はないため、不具合が生じた際に対応する。

施設 No.21　青少年体育センター

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.22

施設名称	青少年体育センター			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	中道 20-1			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	昭和 57 年（1982 年）度				
建築費	133,440,000 円				
延床面積	899.90 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	7,369 人	4,308 人	5,857 人	5,475 人	6,096 人
職員数	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00	火～金 13:00～21:00 土 9:00～21:00 日 9:00～17:00
稼働日数	308 日	308 日	308 日	308 日	308 日
稼働率	84.4%	84.4%	84.4%	84.4%	84.4%
運営経費	2,992,787 円	2,992,787 円	4,037,787 円	27,077,287 円	2,992,787 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 5 年度	体育センター屋根改修工事	23,330,900 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・町内のスポーツ団体、スポーツ少年団、部活動、個人利用者が活動に利用している。
施設の現状	・老朽化による影響で、雨漏りがひどく、備品も古くなっている。 ・照明も暗くなっている。 ・施設一部の部屋を野辺地地区保護司会の事務所として活用している。
今後の方向性	・スポーツ団体、個人利用者に絶対に必要な施設であり計画的な改修を施し、長寿命化を図る。

施設 No.22　屋内温水プール

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.23

施設名称	屋内温水プール			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	下御手洗瀬 29-1			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	平成 8 年（1996 年）度				
建築費	876,750 円				
延床面積	1,192.00 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	28 年	稼働年数	28 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	7,516 人	7,216 人	6,017 人	8,403 人	8,877 人
職員数	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人	臨 3 人
運営方式	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託	一部委託
運営時間	火～土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00	火～土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00	火～木・土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00	火～木・土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00	火～木・土 13:00～21:00 日・祝 13:00～17:00
稼働日数	308 日	260 日	256 日	258 日	255 日
稼働率	84.4%	71.2%	70.1%	70.7%	69.9%
運営経費	28,722,880 円	26,401,675 円	47,760,834 円	28,200,118 円	32,520,114 円

※休館日:月曜（令和２年度)、月曜（令和３年度）、月曜・金曜（令和４年度）、月曜・金曜（令和５年度）、
月曜・金曜（令和６年度）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	換気扇等設置工事	2,266,000 円
令和 2 年度	Ｚプレート交換工事	1,210,000 円
令和 4 年度	屋根シーリング補修工事	3,851,595 円
令和 4 年度	内部塗装等改修工事	22,066,000 円
令和 5 年度	非常用照明灯修繕	594,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・町と雇用促進事業団がそれぞれ工事総額の半額分を負担し建設した。その後、平成 15 年に長期用途指定を条件に有償で雇用促進事業団から譲渡を受けている。（用途指定期間は令和 8 年 12 月まで） ・トレーニング室の個人利用、水泳教室や水中運動のため団体や個人に利用されている。
施設の現状	・各種給排水管が経年劣化により、腐食し管に穴が開くことにより漏水箇所が年々増加してきている。
今後の方向性	・令和 8 年 12 月に用途指定が解かれるため、それまでに施設の利用方法等について検討が必要である。

施設 No.23　スキー場及びあったかハウス

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.24

施設名称	スキー場及びあったかハウス			所管課	社会教育・ｽﾎﾟｰﾂ課
所在地	地続山国有林地内			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	平成 6 年（1994 年）度				
建築費	158,756,280 円				
延床面積	879.92 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	30 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	あったかハウス　まかどの森、スキー場　計算ハウス（ノルディック・アルペン）				



②利用・運営状況

		令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）		2,966 人	1,652 人	2,273 人	2,221 人	1,849 人
職員数		臨 6 人	臨 4 人	臨 6 人	臨 5 人	臨 5 人
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間		9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00
稼働日数		87 日	85 日	85 日	84 日	84 日
稼働率		23.8%	23.3%	23.3%	23.0%	23.0%
運営経費	まかどの森	3,064,436 円	4,806,976 円	3,916,766 円	5,919,312 円	6,498,630 円
	計算ﾊｳｽ（ﾉﾙﾃﾞｨｯｸ）	18,443 円	18,443 円	18,443 円	18,443 円	18,443 円
	計算ﾊｳｽ（ｱﾙﾍﾟﾝ）	8,225 円	8,225 円	8,225 円	8,225 円	8,225 円

※12 月下旬～3 月上旬開館

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	建物名	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	あったかハウス　まかどの森	圧雪車リアリフトシリンダー修繕	350,284 円
令和 3 年度	あったかハウス　まかどの森	圧雪車リヤコントロールバルブ修繕	863,635 円
令和 3 年度	あったかハウス　まかどの森	入口軒天井修繕工事	693,000 円
令和 5 年度	あったかハウス　まかどの森	圧雪車総合点検	2,409,088 円
令和 6 年度	あったかハウス　まかどの森	あったかハウス前スロープ修繕	473,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・あったかハウスまかどの森は、スキー場クロスカントリーコース管理運営、貸しスキー場所及びコース利用者の休憩場所として利用している。 ・スキー場　計算ハウス（ノルディック）は、クロスカントリー大会の際に利用されている。 ・スキー場　計算ハウス（アルペン）は、アルペンスキー大会の際に使用している。
施設の現状	・あったかハウスまかどの森は、一度も屋根及び外壁の改修を行っておらず、屋根トタンの錆や外壁の腐食や色落ちが進んでいる。 ・スキー場　計算ハウス（ノルディック）は、現在、大きな不具合は生じていない。 ・スキー場　計算ハウス（アルペン）は、アルペンコースについて営業休止中であり、大会が行われていないことから当施設も利用していない。
今後の方向性	・あったかハウスまかどの森は、当施設は各種大会運営や利用者の休憩など必要な施設であり、改修などを行い長寿命化を図る。 ・スキー場　計算ハウス（ノルディック）は、当施設は大会運営のため利用することから、必要に応じ修繕等を行う。 ・スキー場　計算ハウス（アルペン）は、アルペンスキー大会が開催されなければ当施設も利用されないことから今後の状況により当施設の方向性も検討していく必要がある。

施設 No.24　観光物産 PR センター

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.25

施設名称	観光物産 PR センター			所管課	産業振興課
所在地	中小中野 17-17			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	平成 2 年（1990 年）度				
建築費	247,478,747 円				
延床面積	843.02 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	34 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	物置				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	28,016 人	28,310 人	32,330 人	34,718 人	34,755 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～19:30	9:00～19:30	9:00～19:30	9:00～19:30	9:00～19:30
稼働日数	335 日	331 日	361 日	362 日	360 日
稼働率	91.8%	90.7%	98.9%	99.2%	98.6%
運営経費	16,837,028 円	15,851,336 円	14,263,394 円	14,762,958 円	17,427,683 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	観光物産ＰＲセンタートイレ洋式化等工事	3,696,000 円
令和 3 年度	観光物産ＰＲセンター自動ドア修繕	465,850 円
令和 3 年度	観光物産ＰＲセンター気中開閉器等更新工事	759,000 円
令和 3 年度	観光物産ＰＲセンター男子トイレ衛生設備改修工事	1,100,000 円
令和 6 年度	野辺地町観光物産ＰＲセンター展示室等ＬＥＤ照明交換工事	1,157,200 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町の観光情報を発信する施設として設置。（一財）野辺地町観光協会事務局が施設管理を行っている。 ・売店や軽食コーナーがあり、観光客や野辺地駅利用者の休憩施設として利用されている。 ・町内外の各種団体が会議等に利用している。 ・イベント会場としても活用され、地域コミュニティの醸成にも寄与している。 ・物置は施設管理に必要な備品等（除雪機・自転車・清掃用具等）を保管している。
施設の現状	・現状では、大きな不具合はないが、開館当初の設備もあることから、今後さらに更新工事等が必要となる。 ・老朽化により、施設裏側の外壁に大きな亀裂がある。 ・物置は施錠等に不具合が生じるときがある。
今後の方向性	・施設の老朽化が進み、利用頻度や利用状況を踏まえながら、計画的に修繕・工事を実施していく。 ・展示コーナーのリニューアルやエアコン設置、LED 照明更新工事を行うことにより、利用者の満足度向上や電気料削減を図る。 ・物置は備品等の保管に必要な施設であるため、今後も定期的な維持管理に努めていく。

施設 No.25　柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.26

施設名称	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター			所管課	産業振興課
所在地	柴崎 10-5			施設分類	生涯学習系施設(ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設)
代表建築年度	昭和 60 年（1985 年）度				
建築費	205,133,410 円				
延床面積	1,385.61 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	39 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	拓心館、農村広場管理所兼休憩所、 テニスコート公衆トイレ、 バンガロー（A・B・C・D 棟）、 バーベキューハウス、 森林総合センター（管理棟）、 森林総合センター（ポンプ室）、 トイレ（駐車場）、炊事施設				



②利用・運営状況

		令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数(件数)	拓心館	308 人	58 人	2,461 人	52 人	395 人
	ﾊﾞﾝｶﾞﾛｰ	123 人	133 人	160 人	296 人	192 人
	ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰﾊｳｽ	220 人	30 人	128 人	364 人	329 人
	管理棟	465 人	1,252 人	1,658 人	1,850 人	1,429 人
職員数		臨 7 人	臨 9 人	臨 9 人	臨 10 人	臨 11 人
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	拓心館	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
	ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰﾊｳｽ	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
	管理棟	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00
稼働日数		189 日	192 日	193 日	194 日	189 日
稼働率		51.8%	52.6%	52.9%	53.2%	51.8%
運営経費		30,197,984 円	9,422,409 円	10,505,532 円	28,443,993 円	13,249,759 円

※拓心館　　:キャンプ宿泊客のトイレ及び緊急避難所としての利用もあるため、24 時間としている。
　　令和 4 年度:利用者数については、試験的にカウンターで計測した。
※バンガロー:日中使用は 10:00～14:00、宿泊使用は 15:00～翌 10:00
※管理棟　　:森林センター及びバンガローに宿泊者がいる場合は、運営時間が 24 時間となる。

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	建物名	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	管理棟	柴礫地区健康レクリエーション施設使用遊具設置工事	8,580,000 円
令和 2 年度	ポンプ室	柴崎地区ポンプ所送水設備改修工事	9,130,000 円
令和 5 年度	管理棟	遊具設置工事	15,345,000 円
令和 5 年度	管理棟	森林総合センター天窓改修工事	2,090,000 円
令和 6 年度	バンガロー	バンガロー窓改修工事	1,166,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・拓心館は、柴崎地区健康レクリエーション利用者の休憩所として使われている。夜間にはキャンプ宿泊者のトイレ及び急な悪天候時の避難場所として使用している。 ・農村広場管理所兼休憩所は、本来はテニスコート利用者の休憩所としての建物であったが、現在は物置として使用している。 ・テニスコート公衆トイレは、テニスコート休止に伴いトイレも閉鎖している。 ・バンガローは宿泊場所として貸出を行っている。 ・バーベキューハウスは施設内での大人数でのバーベキュー利用を目的とした施設。町内外の団体利用が多い。 ・森林総合センター（管理棟）は、施設内でのキャンプ利用者の受付場所、施設での宿泊、研修の開催利用など多くの目的として利用されている施設。年間利用者が多い施設の窓口となっており、多くの来場者がいる。 ・森林総合センター（ポンプ室）は、施設への給水を目的とした施設。 ・トイレ（駐車場）は、当初は施設利用者用のトイレとして利用されていたが、現在はトイレの機能を停止し物置として利用している。 ・炊事施設は施設利用者の調理、食器洗い場として活用されている。
施設の現状	・拓心館は、経年劣化による老朽化や木造であることによる腐食が激しく、修繕の頻度が増加している。 ・農村広場管理所兼休憩所は、破損個所が多くみられるが、物置としては問題なく使用できるため修繕は実施しない。 ・テニスコート公衆トイレは、水道、電気は通っておらず使用できない。建物としての形は残っている。 ・バンガローは県内外からの利用者が多く、施設内でも稼働率が高い建物となっている。ただし、木造であることから雨等により外装の腐食部分が目立つ。 ・バーベキューハウスは外装木材の塗装剥がれが見られる。 ・森林総合センター（管理棟）は二階客室窓についている手摺が錆により腐食している。 ・森林総合センター（ポンプ室）は現状、設備等に不具合は見られない。 ・トイレ（駐車場）は現状、設備等に不具合は見られない。 ・炊事施設は現状、設備等に不具合は見られない。
今後の方向性	・拓心館は、日中の休憩所、夜間のトイレ及び緊急避難場所として必要な建物であることから、適宜故障箇所の修繕を実施し、長寿命化を目指す。 ・農村広場管理所兼休憩所は今後も物置として利用し、物置としても利用できない状態となった場合には廃止を検討する。 ・テニスコート公衆トイレは再利用が見込めないことから、廃止を検討する。 ・バンガローは施設使用料に大きく貢献している施設であることから、適宜修繕や防腐塗装等を実施し長寿命化を図る。 ・バーベキューハウスは必要な修繕を適宜実施し、施設の長寿命化を図る。 ・森林総合センター（管理棟）は利用者が多く、県内外から訪れる町唯一の施設であるため、適宜不良箇所を修繕し、長寿命化を図る。 ・森林総合センター（ポンプ室）は給水が必要不可欠であることから、定期的に点検し適宜修繕の上、長寿命化を図る。 ・トイレ（駐車場）は修繕は行わず、使用できる範囲で運営する。 ・炊事施設は施設の存続が必要となるため、長寿命化を図る。

4　産業系施設　＜ 7 施設＞

施設 No.26　農産物加工所

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.27**

施設名称	農産物加工所			所管課	産業振興課
所在地	干草橋 22-16			施設分類	産業系施設
代表建築年度	昭和 62 年（1987 年）度				
建築費	14,000,000 円				
延床面積	124.67 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	37 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	－	－	－	－	－
稼働日数	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日
稼働率	19.7%	19.7%	19.7%	19.7%	19.7%
運営経費	4,518 円	4,518 円	4,518 円	4,518 円	4,518 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町で生産された農産物を原料にした食品の加工、販売の推進及び特産品開発の促進を図るために利用されている。 ・ゆうき青森農業協同組合に管理・運営を委託し、農協内の各グループが、餅や生そばを生産している。
施設の現状	・屋根の一部に錆が見られる。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.27　むらおこし物産加工施設

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.28

施設名称	むらおこし物産加工施設			所管課	産業振興課
所在地	干草橋 22-17			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 3 年（1991 年）度				
建築費	54,923,720 円				
延床面積	393.00 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	33 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15
稼働日数	150 日	160 日	170 日	130 日	150 日
稼働率	41.1%	43.8%	46.6%	35.6%	41.1%
運営経費	2,110,521 円	2,288,356 円	1,465,183 円	1,019,020 円	1,435,354 円

※観光協会　施設使用日数

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・むらおこし物産加工施設は町の特産物の加工や研究を行い、地域産業の育成と活性化を目的に設置された。 ・施設管理については、（一財）野辺地町観光協会へ委託しており、カワラケツメイの加工作業も同時に行っている。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁に塗装の劣化が見られる。 ・施設内にある設備機械がほぼ使用不可の状況あり、デッドスペースとなっている。
今後の方向性	・今後は、特産品開発団体のみならず、一般団体への貸出も視野に、施設改修工事を検討していき、有効活用できるよう計画していく。

施設 No.28　さけ・ますふ化場

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.29

施設名称	さけ・ますふ化場			所管課	産業振興課
所在地	新田 35-7			施設分類	産業系施設
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	109,638,000 円				
延床面積	976.45 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	41 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	150 日	150 日	150 日	150 日	150 日
稼働率	41.1%	41.1%	41.1%	41.1%	41.1%
運営経費	466,786 円	466,786 円	615,286 円	702,406 円	738,486 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・遡上してきたサケを捕獲後、城内にある増殖施設において魚卵を採取し、当施設において孵化させて川に放流する。
施設の現状	・昭和 58 年に建設された建物であり、老朽化により機械及び建物の修繕が多くある。
今後の方向性	・建物を維持するため、老朽度の実施、機械設備の定期的な交換を行う。

施設 No.29　野辺地工業団地

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.30

施設名称	野辺地工業団地			所管課	産業振興課
所在地	松ノ木 113-5			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 20 年（2008 年）度				
建築費	39,000,000 円				
延床面積	275.92 ㎡				
構　造	木造モルタル等				
耐用年数	20 年	稼働年数	16 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
職員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	なし	なし	なし	なし	なし
稼働日数	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
稼働率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
運営経費	1,960,142 円	1,960,142 円	1,960,142 円	1,960,142 円	1,960,142 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・平成 20 年度にサントリー(株)より寄付を受けた。それ以降、旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室は使用していない。
施設の現状	・経年劣化により、屋根に腐食が見られる。
今後の方向性	・今後の方向性について、売却や解体工事等も含めて検討していく。

施設 No.30　育苗施設（ガラスハウス）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.31

施設名称	育苗施設（ガラスハウス）			所管課	産業振興課
所在地	有戸鳥井平 162-5			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	29,986,950 円				
延床面積	354.37 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	稼働年数	26 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	65.8%	65.8%	65.8%	65.8%	65.8%
運営経費	1,022,588 円	1,023,908 円	1,035,128 円	1,032,488 円	1,034,226 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町の農業振興のため、農産物等の生産振興と就業機会の拡大を図ることを目的としている。 ・現在は、一般の事業所が利用している。
施設の現状	・目立った破損等は見られない。
今後の方向性	・月に一度は定期的に見回りを行い、現状維持に努める。

施設 No.31　のへじ活き活き常夜燈市場

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	のへじ活き活き常夜燈市場			所管課	産業振興課
所在地	野辺地 567			施設分類	産業系施設
代表建築年度	平成 28 年（2016 年）度				
建築費	23,244,202 円				
延床面積	132.49 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	8 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	産直施設隣接トイレ				

②利用・運営状況

		令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）		－	0 人	6,348 人	17,378 人	13,091 人
職員数		－	－	－	－	－
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	産直施設	7:00～17:00	－	7:00～17:00	7:00～17:00	7:00～17:00
	トイレ	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	産直施設	－	－	90 日	365 日	365 日
	トイレ	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	産直施設	－	－	24.7%	100.0%	100.0%
	トイレ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費		2,483,626 円	2,365,888 円	2,617,650 円	3,884,617 円	18,554,405 円

※令和２年度、令和３年度:休館中
※令和４年度～9 月末まで休館、10 月 1 日より使用、４月に漁協よりトイレ寄付

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 6 年度	産直施設 PAC 移設設置工事	495,000 円
令和 6 年度	野辺地町産直施設駐車場整備工事	11,758,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・産直施設は活ホタテ、旬の魚介類、旬の地場野菜、町を代表する特産品の販売促進のための施設。 ・隣接トイレは、産直施設及び常夜燈公園利用者公衆トイレ。
施設の現状	・産直施設は平成 28 年 10 月の完成から破損等は見られない。 ・隣接トイレは平成 28 年建築後、目立った破損個所等はなし。
今後の方向性	・産直施設は現状維持に努める。 ・隣接トイレは随時点検を行い現状維持を図る。

施設 No.32　野辺地漁港荷さばき施設

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	野辺地漁港荷さばき施設			所管課	産業振興課
所在地	米内沢 78		施設分類	産業系施設	
代表建築年度	令和 6 年（2024 年）度				
建築費	447,766,000 円				
延床面積	762.97 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	38 年	稼働年数	0 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	–	–	–	–	–
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	–	–	–	–	–
稼働率	–	–	–	–	–
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

※令和 6 年度建築。

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・ホタテガイ等の水産物集出荷のための施設。
施設の現状	・令和 6 年 11 月 29 日に完成し、令和 6 年 12 月 17 日より野辺地町漁業協同組合で使用している。 施設経費（修繕含む）については、使用者である野辺地町漁業協同組合で負担している。 完成して間もないことから、修繕箇所は見当たらない。
今後の方向性	・令和 6 年 11 月に完成していることから、修繕などは見当たらない。施設の管理及び修繕については使用者が負担することとし、今後も継続することとするが、施設の状況は随時調査していく。

5　福祉系施設（子育て支援施設）　＜ 1 施設＞

施設 No.33　児童館

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	児童館			所管課	健康づくり課
所在地	白岩 27-11			施設分類	福祉系施設（子育て支援施設）
代表建築年度	昭和 58 年（1983 年）度				
建築費	53,200,000 円				
延床面積	280.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	41 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	1,390 人	1,981 人	3,021 人	3,510 人	4,712 人
職員数	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～18:00	8:30～18:00	8:30～18:00	8:30～18:00	8:30～18:00
稼働日数	292 日	292 日	296 日	294 日	293 日
稼働率	80.0%	80.0%	81.1%	80.5%	80.3%
運営経費	8,163,205 円	18,638,339 円	8,176,703 円	10,464,965 円	14,284,628 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・共働きなどにより放課後等に家庭に保護者がいない児童が放課後や土曜日などに年間を通して安全に利用することを目的としている。
施設の現状	・建設から約 40 年が経過し、老朽化が目立ってきている。設備の故障も頻発しており、令和 3 年度には屋根塗装工事及び多目的トイレ自動ドア改修工事、令和 5 年度には遊具安全対策工事を実施している。その他小規模修繕が日常的に必要となっている。現在は、外部設備の錆び等の劣化対策や外部の外灯設置などが問題となっている。
今後の方向性	・保護者の就労機会の増大により、放課後に児童が帰宅しても保護者がいないケースが増えており、児童の安全確保や集団生活・コミュニケーション能力等の社会性を身に着けるための健全育成の場所として、当施設の存続が今後も必要である。現在、児童館機能と放課後児童クラブ機能を集約した新たな児童館建設を計画中。

6　福祉系施設（保健・福祉施設）　＜ 3 施設＞

施設 No.34　老人福祉センター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	老人福祉センター			所管課	介護・福祉課
所在地	前田 1-7			施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）
代表建築年度	昭和 57 年（1982 年）度				
建築費	158,030,000 円				
延床面積	790.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	1,095 人	1,150 人	1,680 人	1,361 人	1,343 人
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00
稼働日数	244 日	244 日	244 日	244 日	243 日
稼働率	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%	66.4%
運営経費	10,318,697 円	37,731,958 円	6,770,246 円	7,451,730 円	5,948,861 円

※利用者数（件数）は、老人憩いの湯利用者の合計人数。

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	地下貯油槽流出事故防止工事	2,763,200 円
令和 3 年度（2 年度繰越）	新型コロナウイルス感染症予防対策改修工事	30,800,000 円
令和 5 年度	玄関屋根改修工事	825,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設は高齢者の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るために設置された。これまで野辺地町社会福祉協議会事務局が入っていたが、令和 6 年 10 月より移転している。また、ボイラー以外の設備や建物の老朽化が目立っており、令和 7 年 4 月から休館としている。
施設の現状	・建設から約 43 年が経過し、老朽化が目立ってきている。令和 7 年 10 月に実施した建築物定期調査では、雨漏りによる天井の腐食や、外壁のシーリング劣化やクラックを多数指摘されている。 ・現在は休館中であるため、各設備の休止に向けた準備をしている。令和 7 年度については、浄化槽の休止手続きを行い、令和 8 年度以降は、ボイラー及び地下タンクについて、休止手続きを予定している。今後の利活用が決まっているわけではないため、電気や消防用設備は引き続き維持するが、電気については契約容量を減らして必要最低限の状態としている。
今後の方向性	・今後の利活用に向けた協議が必要となる。しかし、建物の老朽化や人員不足により、閉館となる可能性が高い。その際は、財産処分等の手続きが必要となる。

施設 No.35　有戸地区はまなすふれあいセンター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	有戸地区はまなすふれあいセンター			所管課	介護・福祉課
所在地	小沢平 122-1			施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）
代表建築年度	昭和 49 年（1974 年）度				
建築費	8,550,000 円				
延床面積	204.00 ㎡				
構　造	木造モルタル等				
耐用年数	24 年	稼働年数	50 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	1,150 人	1,199 人	1,141 人	1,205 人	1,065 人
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
稼働日数	69 日	89 日	93 日	93 日	91 日
稼働率	18.9%	24.4%	25.5%	25.5%	24.9%
運営経費	2,168,702 円	6,593,153 円	2,619,776 円	2,058,879 円	2,010,854 円

※利用者数（件数）は、老人憩いの湯利用者の合計件数。

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度 (2 年度繰越)	新型コロナウイルス感染症予防対策改修工事	4,037,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設は旧有戸保育所を有戸地区の介護予防拠点施設として使用するために平成 13 年度に大規模改修を行い、現在は「老人憩いの湯」や「高齢者自立支援事業」を実施している。
施設の現状	・昭和 49 年度の旧有戸保育所建設から 50 年、平成 13 年度の大規模改修から 23 年が経過し、機器の老朽化に伴う修繕が増加している。
今後の方向性	・超高齢化社会を迎えるにあたり、有戸地区の介護予防拠点施設として、今後も存続が必要である。引き続きボイラー等の浴場開設に必要な設備の保守・修繕費用は必要である。

施設 No.36　健康増進センター

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	健康増進センター			所管課	健康づくり課
所在地	前田 5-2			施設分類	福祉系施設（保健・福祉施設）
代表建築年度	平成 13 年（2001 年）度				
建築費	306,783,750 円				
延床面積	1,126.00 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	稼働年数	23 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	12,648 人	12,336 人	12,028 人	12,926 人	6,205 人
職員数	正 28 人 臨 11 人	正 26 人 臨 13 人	正 23 人 臨 11 人	正 24 人 臨 11 人	正 22 人 臨 9 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15
稼働日数	255 日	254 日	262 日	249 日	246 日
稼働率	69.9%	69.6%	71.8%	68.2%	67.4%
運営経費	10,674,883 円	10,013,904 円	11,295,292 円	10,544,918 円	9,896,204 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 2 年度	野辺地町健康増進センター空調室外機オイル交換修繕	994,400 円
令和 4 年度	野辺地町健康増進センター職員玄関付近燃料タンク用液面指示計取替修繕	451,000 円
令和 5 年度	野辺地町健康増進センター空調室外機オイル交換	379,500 円
令和 6 年度	健康増進センターPAC 移設工事	765,600 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・子どもからご年配の方まで幅広い年齢の方が健診や運動事業等の健康づくりを推進する拠点として利用している。
施設の現状	・経年劣化等により年々施設等の老朽化が進んでいるが、毎年必要最低限の修繕等で対応している。 ・センター裏側の土留め擁壁及びコンクリートたたき及び浄化槽へ接続している排水管が沈下し、勾配が保たれず、トイレの機能に不具合が生じている。 ・センター周囲の地面が毎年少しずつ沈下し、段差が生じている。 ・設備においては、エアコン（灯油エアコン）の故障が頻繁に発生している。（既存のエアコンが廃番となったため、部品の調達及び多額の修繕費用に苛慮している。）
今後の方向性	・今後も健康づくりを推進する事業の拠点施設として活用してくため、長寿命化の対策を実施する必要がある。

7　行政系施設（庁舎等）　＜ 1 施設＞

施設 No.37　役場庁舎

(1)　施設の概要

①施設概要

施設名称	役場庁舎			所管課	防災管財課
所在地	野辺地 123-1			施設分類	行政系施設（庁舎等）
代表建築年度	令和 6 年度（2024 年）度				
建築費	2,286,790,000 円				
延床面積	3,551.94 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	38 年	稼働年数	0 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	17,339 件	16,805 件	19,962 件	16,847 件	15,574 件
職員数	－	－	－	－	正 112 人 臨 29 人
運営方式	－	－	－	－	直営
運営時間	－	－	－	－	8:30～17:15
稼働日数	－	－	－	－	157 日
稼働率	－	－	－	－	43.0%
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	26,760,222 円

※稼働日数は令和 6 年 8 月 5 日から令和 7 年 3 月 31 日までの平日で算出。

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・令和 6 年 8 月から一部供用、同年 12 月より全部供用が開始された。 介護・福祉課、健康づくり課、社会教育・スポーツ課、学校教育課も当庁舎に配置され、主だった町行政機能は当庁舎に集約化された。
施設の現状	・供用開始から約 1 年が経過したばかりであり、管理体制が構築しきれていない部分もあるため、課題を整理しながら体制の構築を進めていく。
今後の方向性	・今後も町行政の中心拠点として、長寿命化を図るために、定期的なメンテナンスをしながら管理運営していく。

8　行政系施設（その他行政系施設）　＜ 8 施設＞

施設 No.38　野辺地消防署（防災倉庫）

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.40**

施設名称	野辺地消防署（防災倉庫）			所管課	防災管財課
所在地	田狭沢 40-9			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	1,365,000 円				
延床面積	15.00 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	－	－	－	－	－
稼働日数	－	－	－	－	－
稼働率	－	－	－	－	－
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町（消防団）防災倉庫として利用している。 ・災害発生時に使用するロープや杭等を保管している。
施設の現状	・建築後 31 年を経過しており、外壁や屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・防災活動として重要な役割を担っている。 ・防災関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動停止に直結するため、必要な修繕を行い施設の延命に努める。

施設 No.39　消防分団屯所（第 3）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.41

施設名称	消防分団屯所（第 3）			所管課	防災管財課
所在地	坊ノ塚 5-26			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成 12 年（2000 年）度				
建築費	14,385,000 円				
延床面積	132.00 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	24 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第 3 分団）	22 人	22 人	21 人	20 人	18 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	661,710 円	661,710 円	489,089 円	35,880 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第 3 分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 24 年を経過しているが、劣化や破損等は見られない。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.40　消防分団屯所（第４）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.42

施設名称	消防分団屯所（第４）			所管課	防災管財課
所在地	馬門 97			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 63 年（1988 年）度				
建築費	6,250,000 円				
延床面積	84.50 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	36 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和２年（2020 年）	令和３年（2021 年）	令和４年（2022 年）	令和５年（2023 年）	令和６年（2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第４分団）	26 人	26 人	22 人	20 人	19 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	35,880 円	35,880 円	431,880 円	35,880 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和４年度	第４分団屯所シャッター修繕	396,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第４分団屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 36 年を経過しており、外壁や屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・令和７年度に新しい第４分団屯所が建設される。 ・新しい屯所が建設された後、この建物を倉庫として使用予定。

施設 No.41　消防分団屯所（第５　明前）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.43

施設名称	消防分団屯所（第５　明前）			所管課	防災管財課
所在地	明前 69-50			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成２年（1990 年）度				
建築費	3,090,000 円				
延床面積	33.10 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	34 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和２年（2020 年）	令和３年（2021 年）	令和４年（2022 年）	令和５年（2023 年）	令和６年（2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第５分団）	31 人	29 人	28 人	28 人	30 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	35,880 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第５分団明前屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 34 年を経過しているが、平成 28 年度にシャッターを含む正面部分の修繕を実施したことにより良好な状態である。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・消防団関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、耐用年数による劣化状況を予測し、予防的な修繕を行う。

施設 No.42　消防分団屯所（第５　有戸）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.44

施設名称	消防分団屯所（第５　有戸）			所管課	防災管財課
所在地	小沢平 10-8			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	平成９年（1997 年）度				
建築費	11,025,000 円				
延床面積	67.10 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	22 年	稼働年数	27 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和２年（2020 年）	令和３年（2021 年）	令和４年（2022 年）	令和５年（2023 年）	令和６年（2024 年）
出動件数（全体）	105 件	86 件	121 件	106 件	123 件
団員数（第５分団）	31 人	29 人	28 人	28 人	30 人
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	35,880 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円	35,880 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・野辺地町消防団第５分団有戸屯所として利用している。
施設の現状	・建築後 27 年を経過しており、外壁や屋根の劣化が見受けられる。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っている。 ・防災関連施設の突発的な使用障害や事故は防災活動の停止に直結するため、必要な修繕を行い施設の延命に努める。

施設 No.43　建設水道課車庫（4 棟）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.45

施設名称	建設水道課車庫（4 棟）			所管課	建設水道課
所在地	下坂 81-11			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	34,911,000 円				
延床面積	429.71 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	17 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	A 棟、B 棟、C 棟、D 棟				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	–	–	–	–	–
稼働率	–	–	–	–	–
運営経費	464,415 円	473,461 円	458,301 円	482,134 円	486,649 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・建設水道課が保有する重機及びバス等の保管場所として使用している。
施設の現状	・築 40 年以上が経過し、柱部等の経年劣化が見受けられる。 ・車庫がある敷地は、赤坂共同植林組合の土地であり、土地賃借契約を結んでいる。
今後の方向性	・今後も施設維持のため、必要に応じて修繕を行う。 ・現状では予防的な修繕等により施設維持を図るが、耐用年数を経過し老朽化が進んでいることから代替案を考えていく必要がある。

施設 No.44　愛宕倉庫

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.46

施設名称	愛宕倉庫			所管課	防災管財課
所在地	寺ノ沢 42-4			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 48 年（1973 年）度				
建築費	5,460,000 円				
延床面積	59.10 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	51 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	－	－	－	－	－
稼働日数	－	－	－	－	－
稼働率	－	－	－	－	－
運営経費	0 円	0 円	0 円	6,754 円	190,061 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・原子力福祉車両、資機材搬送車の駐車及び消防水利やカーブミラーなど資材倉庫として利用している。
施設の現状	・建築後 51 年が経過しており、外壁や屋根の劣化が著しい。
今後の方向性	・防災活動拠点として重要な役割を担っているが、外壁や屋根等の劣化が著しい。また、野辺地小学校新校舎が完成した際の景観にも悪影響が及ぶことが懸念されることから、今後の継続使用にあたっては改修が必要である。

施設 No.45　柴崎牧場

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.47

施設名称	柴崎牧場			所管課	産業振興課
所在地	柴崎 10-5			施設分類	行政系施設（その他行政系施設）
代表建築年度	昭和 59 年（1984 年）度				
建築費	75,167,000 円				
延床面積	773.86 ㎡				
構　造	鉄骨造　ほか				
耐用年数	31 年	稼働年数	40 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	看視舎、畜舎、乾草舎				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	–	–	–	–	–
稼働率	–	–	–	–	–
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・看視舎は現在、書類等の保管場所として使用 ・畜舎及び乾草舎は現在、イベント等の物品保管場所として使用
施設の現状	・建設から年数が経ち老朽化が目立つ。
今後の方向性	・現在の使用からして現状維持に努める。

9　都市基盤施設（公園）　＜ 7 施設＞

施設 No.46　愛宕公園みんなのトイレ

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.48**

施設名称	愛宕公園みんなのトイレ			所管課	産業振興課
所在地	寺ノ沢 56			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	6,180,000 円				
延床面積	18.44 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	29 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	200 日	200 日	200 日	200 日	200 日
稼働率	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%
運営経費	424,901 円	441,401 円	568,891 円	834,541 円	427,541 円

※4 月中旬～11 月中旬まで開設

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・愛宕公園のバリアフリートイレ対応を目的として、社会福祉関係の県補助金を財源として設置され、愛宕公園開設期間中は 24 時間開放している。
施設の現状	・内外壁の劣化が進んでいる。 ・女子トイレのおむつ交換台が設置されているが、10 年以上経過しているため、安全面から更新が必要と思われる。
今後の方向性	・愛宕コミュニティセンター内のトイレがバリアフリー対応及び 24 時間開放ではないため、今後も代替としてバリアフリートイレとして維持する必要がある。

施設 No.47　愛宕公園頂上トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.49

施設名称	愛宕公園頂上トイレ			所管課	産業振興課
所在地	寺ノ沢 56			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 4 年（1992 年）度				
建築費	12,171,079 円				
延床面積	23.00 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	32 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	200 日	200 日	200 日	200 日	200 日
稼働率	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%
運営経費	178,574 円	26,114 円	26,114 円	60,214 円	26,114 円

※4 月中旬～11 月中旬まで開設

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・愛宕公園トイレとして頂上に建設され、来園者に利用されている。 ・当該トイレの浄化槽は、環境への配慮も考慮した循環式浄化槽を採用している。
施設の現状	・建築から 30 年以上経過しており、塗装劣化をはじめ、柱部の基礎コンクリートの破損、電気系統の不具合等も発生している。
今後の方向性	・施設の老朽化が進んでいることからも、利用頻度や利用状況を踏まえながら、計画的に修繕・工事を実施していく。

施設 No.48　有戸地区農村公園トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.50

施設名称	有戸地区農村公園トイレ			所管課	産業振興課
所在地	小沢平 71-9			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 8 年（1996 年）度				
建築費	7,903,510 円				
延床面積	15.30 ㎡				
構　造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	28 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	244 日	244 日	244 日	244 日	244 日
稼働率	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%	66.8%
運営経費	584,147 円	519,334 円	548,251 円	549,858 円	549,045 円

※冬期間閉鎖（12 月～3 月）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・公園利用者のトイレとして利用されている。
施設の現状	・外壁の腐食・劣化が進行しており、鉄筋が露出している箇所もある。
今後の方向性	・施設の老朽化が進んでいることからも、利用頻度や利用状況を踏まえながら、計画的に修繕・工事を実施していく。

施設 No.49　やすらぎ広場トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.51

施設名称	やすらぎ広場トイレ			所管課	町民課
所在地	雑吉沢 25-2			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	8,551,884 円				
延床面積	41.40 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	29 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	200 日	200 日	200 日	200 日	200 日
稼働率	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%	54.8%
運営経費	186,538 円	200,887 円	660,620 円	613,325 円	213,341 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	やすらぎ広場便器交換工事	440,000 円
令和 5 年度	トイレ外壁修繕	396,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・当該施設があるやすらぎ広場は、公園として整備される前は斎場があった場所であり、公園としての整備の際、付随する施設としてトイレを設置した。現在は公園利用者及び近接する道路を通る車が休憩の際に利用している。
施設の現状	・令和 4 年度に男子トイレと女子トイレに破損があったため、便器更新工事を行った。 ・令和 5 年度に外壁の損傷があったため、外壁修繕工事を行った。 ・冬期間の凍結により、トイレの手洗い場のトラップが破損し水漏れがおきる時がある。
今後の方向性	・今後も地域の休憩施設として利用していくため、便器等設備の交換及び予備的修繕などにより継続利用可能な施設としていく。 ・施設管理として、広場の木々剪定なども今後対応していく必要がある。

施設 No.50　枇杷野児童公園トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.52

施設名称	枇杷野児童公園トイレ			所管課	建設水道課
所在地	下小中野 2-5			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	昭和 47 年（1972 年）度				
建築費	1,149,000 円				
延床面積	6.32 ㎡				
構　造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	52 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	204 日	205 日	204 日	204 日	204 日
稼働率	55.9%	56.2%	55.9%	55.9%	55.9%
運営経費	24,622 円	25,264 円	453,916 円	683,157 円	371,511 円

※トイレ清掃のため非常勤労務員を任用（会計年度任用職員）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	枇杷野児童公園トイレ改修	418,000 円
令和 5 年度	枇杷野児童公園トイレ修繕	489,500 円
令和 6 年度	枇杷野児童公園トイレ塗装修繕	342,626 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ子供達が主に利用している。
施設の現状	・現状、設備などに不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生である。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

施設 No.51　馬門児童公園トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.53

施設名称	馬門児童公園トイレ			所管課	建設水道課
所在地	馬門 97			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	昭和 57 年（1982 年）度				
建築費	1,766,000 円				
延床面積	9.72 ㎡				
構　造	コンクリートブロック造				
耐用年数	34 年	稼働年数	42 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				

②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	204 日	205 日	204 日	204 日	204 日
稼働率	55.9%	56.2%	55.9%	55.9%	55.9%
運営経費	24,235 円	262,155 円	24,535 円	26,555 円	301,147 円

※トイレ清掃のため非常勤労務員を任用（会計年度任用職員）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ子供達が主に利用している。
施設の現状	・現状、設備などに不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生である。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

施設 No.52　米内沢児童公園トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.54

施設名称	米内沢児童公園トイレ			所管課	建設水道課
所在地	米内沢 45-5			施設分類	都市基盤施設（公園）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	2,468,000 円				
延床面積	5.98 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）					
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	204 日	205 日	204 日	204 日	204 日
稼働率	55.9%	56.2%	55.9%	55.9%	55.9%
運営経費	25,231 円	24,451 円	124,531 円	803,051 円	29,581 円

※トイレ清掃のため非常勤労務員を任用（会計年度任用職員）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 5 年度	米内沢児童公園トイレ改修	478,500 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・児童公園で遊ぶ子供達が主に利用している。
施設の現状	・現状、設備などに不具合は見られない。 ・汲取り式トイレであるため、不衛生である。
今後の方向性	・将来的には、水洗化を目指す方向である。

10　都市基盤施設（その他都市基盤施設）　＜ 3 施設＞

施設 No.53　藩境塚公衆トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.55**

施設名称	藩境塚公衆トイレ			所管課	歴史民俗資料館
所在地	柴崎 8-81			施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）
代表建築年度	平成 7 年（1995 年）度				
建築費	8,507,800 円				
延床面積	26.49 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	29 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	240 日	241 日	235 日	236 日	238 日
稼働率	65.8%	66.0%	64.4%	64.7%	65.2%
運営経費	540,319 円	512,916 円	547,710 円	508,632 円	2,797,320 円

※開放期間:4 月中旬～11 月末

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・県史跡「藩境塚」見学者用の休憩場所として利用されているとともに、国道４号沿いにあることから、ドライバーの休憩場所としても広く利用されている。
施設の現状	・老朽化により、建物基礎部分の木材が腐食している。
今後の方向性	・老朽化部分の修繕が必要な状況である。 ・今後も施設の存続が必要となるため、長寿命化の対策をする方向。

施設 No.54　漁港内公衆トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.56

施設名称	漁港内公衆トイレ			所管課	産業振興課
所在地	野辺地 547			施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）
代表建築年度	平成 5 年（1993 年）度				
建築費	1,225,700 円				
延床面積	4.96 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	31 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	365 日
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
運営経費	1,456 円	1,456 円	1,456 円	1,456 円	1,456 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・漁業者用トイレとして利用されている。
施設の現状	・漁協にて管理しており、目立った破損個所は見受けられない。
今後の方向性	・現状維持に努める。

施設 No.55　烏帽子岳頂上トイレ

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.57

施設名称	烏帽子岳頂上トイレ			所管課	産業振興課
所在地	地続山国有林地内			施設分類	都市基盤施設（その他都市基盤施設）
代表建築年度	昭和 63 年（1988 年）度				
建築費	1,950,000 円				
延床面積	11.88 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	15 年	稼働年数	36 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	257 人	196 人	177 人	150 人	95 人
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	139 日	139 日	139 日	139 日	139 日
稼働率	38.1%	38.1%	38.1%	38.1%	38.1%
運営経費	338,789 円	371,789 円	492,796 円	421,659 円	508,866 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・烏帽子岳登山者が主に利用している。
施設の現状	・山開き前に清掃等を行いながら、施設確認を実施している。 ・30 年以上経過し、軽微であるが、屋根の劣化や支柱付近のタイルが破損している。
今後の方向性	・登山者が利用できるトイレは、当該施設しかないので継続して維持管理する。現状は、軽微な修繕等で対応していく。

11　供給処理施設　＜ 1 施設＞

施設 No.56　一般廃棄物最終処分場

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.58**

施設名称	一般廃棄物最終処分場			所管課	町民課
所在地	寺ノ沢 100-1		施設分類	供給処理施設	
代表建築年度	平成 10 年（1998 年）度				
建築費	207,370,114 円				
延床面積	602.83 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	38 年	稼働年数	26 年		
耐震基準	新耐震基準	避難所	－		
付帯施設	管理棟、浸出水処理施設、 車庫棟、ブロア棟、犬小屋				



②利用・運営状況

		令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）		－	123 人	130 人	133 人	127 人
職員数		臨 2 人	臨 3 人	臨 2 人	臨 3	臨 3
運営方式		直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	管理棟	8:30～16:30	8:30～16:30	8:30～16:30	8:30～16:30	8:30～16:30
	その他	－	－	－	－	－
稼働日数	管理棟	309 日	309 日	309 日	309 日	309 日
	その他	－	－	－	－	－
稼働率		84.7%	84.7%	84.7%	84.7%	84.7%
運営経費		15,048,055 円	17,092,963 円	21,020,471 円	23,063,853 円	22,109,798 円

※利用者数:搬入許可証の交付件数、稼働日数:休業日は日曜日（52 日）、12 月 31 日から 1 月 3 日（4 日）まで

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	建物名	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	管理棟	遮光シート修繕工事	1,291,840 円
令和 4 年度	浸出水処理施設	脱水助剤注入ポンプ取替工事	1,815,000 円
令和 5 年度	浸出水処理施設	回転円板減速機等更新工事	5,489,000 円
令和 6 年度	管理棟	エアコン機器等交換工事	1,056,000 円
令和 6 年度	浸出水処理施設	急速ろ過装置電動弁取替修繕	1,100,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・管理棟は最終処分場に搬入される不燃ごみの計量や廃棄物処理手数料の徴収を行うための施設である。 ※管理棟の決算情報及び修繕・工事履歴には、埋立地内のフェンスや遮光シート等を含み計上している。 ・浸出水処理施設は降水等により生じる埋立地内の浸出水について、放流先の公共水域及び地下水を汚染しない水質まで処理するための施設である。 ・車庫棟はダンプや町指定ごみ袋の在庫を保管するための施設である。 ・ブロア棟は、ばっ気処理のためのブロアを格納する施設である。 ・犬小屋は保護した犬の一時預かり施設であり、捕獲器や刈払機等の物品を保管している。
施設の現状	・管理棟は平成 10 年 4 月の供用開始から 20 年以上が経過したため、施設の老朽化が進んでいる。 施設の心臓部であるトラックスケールについては、2 年に 1 度のペースで法定点検を受けているが、設備自体の耐用年数が 10 年とされているため、故障前に更新（令和 11 年度を予定）を行う必要がある。 ・外壁や基礎にクラックが発生し、コーキングの劣化が確認された。 ・浸出水処理施設は、平成 10 年 4 月の供用開始から 20 年以上が経過したため、施設の老朽化が進んでいる。 ・ポンプ等の設備は故障の際に随時更新を行っているが、電動弁やｐＨ変換器などリレー運転が行えず替えが効かない設備については、物理的寿命を迎える前に更新する必要がある。 ・施設の外壁についてはクラックやコーキングの劣化が確認され、施設の内部については湿気による塗装の剥離や鉄骨の腐食が確認された。 ・車庫棟は外壁へのクラックの発生や窓周辺部の腐食が確認された。 ・ブロア棟は外壁の塗装の剥がれや錆の発生が確認された。 ・犬小屋は外壁の劣化及び鉄骨の劣化が確認された。
今後の方向性	・管理棟、浸出水処理施設は当初の計画では埋立期間を平成 32 年度までとしていたが、埋立地の残余容量から令和 32 年度まで延長している。これまでの埋立量の推移から今後もさらに延長していくと考えられるため、施設の延命を図り適切な維持管理を行っていく必要がある。 ・車庫棟は町指定ごみ袋の在庫を保管していることから、今後も施設の延命を図り適切な維持管理を行っていく必要がある。 ・ブロア棟は浸出水処理施設に付帯する施設であるため、今後も施設の延命を図り適切な維持管理を行っていく必要がある。 ・犬小屋は保護した犬や物品を保管する必要があるため、部分的な修繕を実施し施設を維持する。

12　その他の施設等　＜ 5 施設＞

施設 No.57　旧小中野保育所

(1)　施設の概要

①施設概要　　**旧施設 No.59**

施設名称	旧小中野保育所			所管課	健康づくり課
所在地	中小中野 9-46			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	93,330,000 円				
延床面積	661.00 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	34 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	増築分				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	12 人	10 人	9 人	–	–
職員数	5 人	5 人	5 人	–	–
運営方式	貸付	貸付	貸付	貸付	貸付
運営時間	7:00～19:00	7:00～19:00	7:00～19:00	–	–
稼働日数	300 日	300 日	300 日	–	–
稼働率	82.2%	82.2%	82.2%	–	–
運営経費	15,000 円	15,000 円	15,000 円	15,000 円	15,000 円

※令和 5 年 4 月 1 日から休園

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・平成 20 年度に町立小中野保育所を廃止し、平成 21 年度から社会福祉法人に貸しており、たけのこ保育園小中野分園として運営されていたが令和 5 年 4 月 1 日から利用者の減少に伴い休園状態である。
施設の現状	・令和 5 年 4 月 1 日から休園状態であるため電気機器等の確認はできていない。
今後の方向性	・現在、当施設を借用している社会福祉法人は、令和 8 年 3 月末までに返却する意向を示している。

施設 No.58　健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.60

施設名称	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）			所管課	防災管財課
所在地	下松ノ木平 19-7			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	24,800,000 円				
延床面積	420.67 ㎡				
構　造	鉄骨造				
耐用年数	34 年	稼働年数	48 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 （2020 年）	令和 3 年 （2021 年）	令和 4 年 （2022 年）	令和 5 年 （2023 年）	令和 6 年 （2024 年）
利用者数（件数）	4 団体	4 団体	4 団体	4 団体	4 団体
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	–	–	–	–	–
稼働日数	–	–	–	–	–
稼働率	–	–	–	–	–
運営経費	55,600 円	201,976 円	804,051 円	44,270 円	51,618 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 4 年度	野辺地町健康福祉ふれあいセンター屋根修繕	541,200 円
令和 6 年度	健康福祉ふれあいセンター屋根等塗装工事	5,639,700 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・防災備品の倉庫として利用している。 ・入居スポーツ団体が練習場として利用しているほか、その他の入居団体が会議室及び事務室として利用している。
施設の現状	・老朽化による影響で水道設備が劣化している。
今後の方向性	・通年利用する団体があることから、現在利用している設備の維持修繕を実施していく。

施設 No.59　旧有戸小学校前バス停

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.63

施設名称	旧有戸小学校前バス停			所管課	防災管財課
所在地	小沢平 2-2			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	不明				
建築費	3,260,000 円				
延床面積	38.88 ㎡				
構　造	木造				
耐用年数	24 年	稼働年数	不明		
耐震基準	不明	避難所	–		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年 (2020 年)	令和 3 年 (2021 年)	令和 4 年 (2022 年)	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
利用者数（件数）	–	–	–	–	–
職員数	–	–	–	–	–
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	7:00～7:10, 14:40～19:00	7:00～7:10, 14:40～19:00	7:00～7:10, 14:40～19:00	7:00～7:10, 14:40～19:00	7:00～7:10, 14:40～19:00
稼働日数	–	–	–	–	–
稼働率	–	–	–	–	–
運営経費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

※スクールバス利用者あり（数人程度）

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・平成 16 年度に有戸小学校が若葉小学校へ統合となり、児童生徒がスクールバスを利用するための停留所（待合）として利用されている。
施設の現状	・老朽化が進んでいる。
今後の方向性	・今後も施設の存続が必要となるが、長寿命化の対策を行わず将来的にはプレハブ等で対応する必要があると思われる。

施設 No.60　旧まかど保育所

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.65

施設名称	旧まかど保育所			所管課	介護・福祉課
所在地	馬門 97			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 55 年（1980 年）度				
建築費	93,927,000 円				
延床面積	686.50 ㎡				
構　造	鉄骨造　ほか				
耐用年数	34 年	稼働年数	44 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	–		
付帯施設	倉庫				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	11 人	11 人	11 人	11 人	11 人
職員数	8 人	8 人	8 人	8 人	8 人
運営方式	貸付	貸付	貸付	貸付	貸付
運営時間	8:00～17:00	8:00～17:00	8:00～17:00	8:00～17:00	8:00～17:00
稼働日数	255 日	255 日	255 日	255 日	255 日
稼働率	69.9%	69.9%	69.9%	69.9%	69.9%
運営経費	33,122 円	33,122 円	33,122 円	33,122 円	33,122 円

※通所者数

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和 3 年度	旧まかど保育所軒天修繕工事	319,000 円

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・旧まかど保育所は平成 30 年度より障害福祉サービス事業所へ無償貸与している。 ・障害福祉サービス事業所では就労継続支援を実施し、障がい者に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行い、一般就労への移行支援を行っている。 ・倉庫は障害福祉サービス事業所の物置として貸付ているが、ほとんど利用していない。
施設の現状	・旧まかど保育所は老朽化により外壁の亀裂、室内の壁・床の損傷、調理室の流し台やトイレの排水の流れが悪い、窓が開閉困難、正門シャッターの損傷等、広範囲で不具合が見られる。 ・浄化槽への排水管の勾配が緩く、排水が流れづらいほか、点検升のモルタル部分が劣化したところに植物の根が茂ることでつまりやすい。 ・トイレの床下に原因不明の水が溜まっている。 ・倉庫は外壁の錆や損傷、室内の木材の亀裂がある。
今後の方向性	・旧まかど保育所は現状大きな支障なく利用しているが、不具合箇所が多く、工夫や我慢しながら使用している。利用者が障がい者であり配慮が必要となることから、不具合の進行を見ながら随時改修が必要となる。 ・倉庫は大きな損傷はなく早急な修繕は必要な状況ではないが、今後も利用するなら随時修繕が必要。

施設 No.61　旧職業訓練校

(1)　施設の概要

①施設概要

旧施設 No.66

施設名称	旧職業訓練校			所管課	産業振興課
所在地	観音林後 31-1			施設分類	その他の施設等
代表建築年度	昭和 51 年（1976 年）度				
建築費	46,430,000 円				
延床面積	596.16 ㎡				
構　造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	38 年	稼働年数	48 年		
耐震基準	旧耐震基準	避難所	－		
付帯施設	なし				



②利用・運営状況

	令和 2 年（2020 年）	令和 3 年（2021 年）	令和 4 年（2022 年）	令和 5 年（2023 年）	令和 6 年（2024 年）
利用者数（件数）	－	－	－	－	－
職員数	－	－	－	－	－
運営方式	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	－	－	－	－	－
稼働日数	－	－	－	－	－
稼働率	－	－	－	－	－
運営経費	42,150 円	42,161 円	75,439 円	43,537 円	44,939 円

(2)　施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3)　施設の現状と方向性

利用目的	・昭和 52 年に町で建設し、野辺地職業訓練協会が使用していた。同協会解散後も、野辺地建設業組合等が使用していたが平成 30 年度に旧松ノ木平保育所に移動し、以降、町の備品倉庫として使用している。
施設の現状	・老朽化による影響で、外壁等に亀裂がある。 ・施設内の天井にも雨漏り痕等がある。
今後の方向性	・老朽化が著しいが備品倉庫として使用しているため、大規模改修は行わずに、軽微な維持修繕等を実施していく。

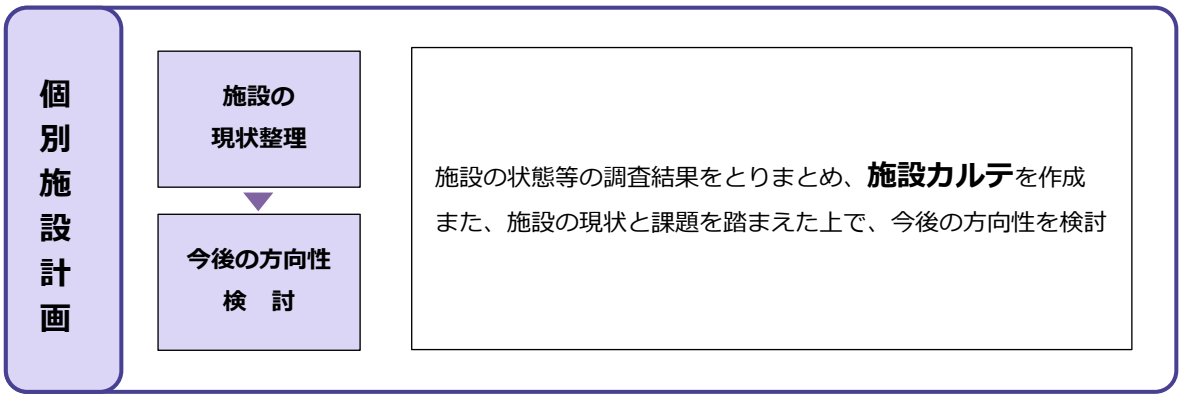
第５章　対策の優先順位の考え方

1　優先順位の考え方

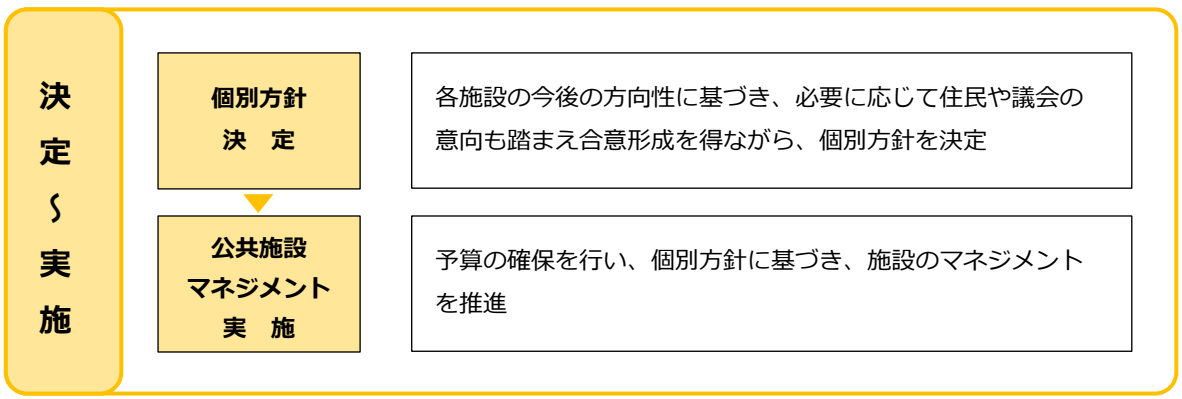
本計画で示した個別施設ごとの今後の方向性を基に、財政状況を考慮しながら、施設の安全性・機能性・経済性・代替性・社会性などの視点から、今後の保全等にかかる優先順位を検討します。また、必要に応じて住民や議会等とも合意形成を得て方針決定を行い、計画的に予算を確保し、施設のマネジメントを進めます。

ただし、すでに利用されている公共施設等において、安全性が損なわれている施設や機能性が著しく低下している施設については、優先的に改修等を実施する方針とします。

＜優先順位の考え方＞



視　点	優先順位を高める要因
安全性	・放置しておくと利用者に直接・間接の物理的被害や大きな施設の滅失が予見されるもの
	・敷地周辺に悪影響（騒音・振動・著しい美観の喪失等）を与えており、解消が求められるもの
	・改修により施設の長寿命化・耐震化等、安全性の確保が明らかに見込まれるもの
機能性	・設置当初の本来の要求事項が満たせなくなっており、その解消を行うもの
	・避難場所等に指定されており、災害発生時を想定し健全な状態を特に維持しておくことが必要と判断されるもの
経済性	・予防保全により、将来のライフサイクルコストの低減が見込まれる状況にあるもの
代替性	・施設や機能として替えが効かない、または故障時に部品等の確保が困難なもの
社会性	・住民・社会のニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなったもの
	・環境負荷低減に貢献するもの



第 6 章　対策の実施方針

1　施設点検の基本方針

建築基準法第 12 条に基づく法定点検のほかに、本計画の策定にあたって作成した「老朽化簡易診断問診票」を使用して、所管課職員等による簡易的な施設点検を定期的に実施することで、不具合・危険箇所の早期発見に努めるとともに、各施設の劣化・損耗の状態を把握して予防保全につなげるものとします。

また、原則としてすべての施設について長寿命化を対策の基本方針とし、施設の法定耐用年数を目安に専門家等による老朽化診断を実施して、診断結果に基づき具体的な改修計画を立案します。

＜点検サイクル案＞

点検・診断		R6（2024）	R7（2025）	R8（2026）	R9（2027）	R10（2028）	～	R18（2036）
法定点検	建築基準法第 12 条	○	○	○	○	○	○	○
簡易点検	所管課職員等	○	○	○	○	○	○	○
老朽化診断	専門家（一級建築士等）	長寿命化を検討する施設を順次診断						

＜法定点検対象施設＞

実施年度	施設分類		施設No	施設名称	建物名称
	大分類	小分類			
R5（2023）	公営住宅	公営住宅	対象外	みどりヶ丘団地	みどりヶ丘団地
			対象外	前平団地	前平団地
			対象外	駅前団地	駅前団地　A 棟
			対象外	駅前団地	駅前団地　B 棟
R6（2024）	生涯学習系施設	町民文化系施設	2	中央公民館	中央公民館
			3	馬門公民館	馬門公民館
			4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター
			5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター
			6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム
		ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	18	マリンハウス十符ヶ浦	マリンハウス十符ヶ浦
			25	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	森林総合センター（管理棟）
	福祉系施設	保健・福祉施設	35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター
R7（2025）	生涯学習系施設	ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	19	町立体育館	体育館
	福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター
	その他の施設等	その他の施設等	57	旧小中野保育所	旧小中野保育所
	学校教育系施設	小中学校	対象外	野辺地小学校	校舎
			対象外	若葉小学校	校舎
			対象外	野辺地中学校	校舎

＜老朽化簡易診断問診票＞

老朽化簡易診断問診票

財産番号		財産枝番		調査年月日	
施設名称				調 査 員	
建物名称				所 管 課	
施設大分類		施設小分類		取 得 日	
構　造		耐用年数	年	耐震診断	
延床面積	㎡	稼働年数	年	耐震改修	

Ⅰ．点検項目（躯体）

部位	劣化状況（複数回答可）		仕様（該当する場合のみ）		修繕（当年度）
1.屋根・屋上	□	降雨時に雨漏りがある	□	保護防水（屋上に出られる）	
	□	天井等に雨漏り跡がある	□	上記以外の屋上	
	□	防水層に膨れ等がある	□	勾配屋根（金属板葺等）	
	□	屋根材に錆・損傷がある	□	その他の屋根	
	□	屋根・屋上を目視点検できない			
2.外壁	□	鉄筋等が見えているところがある	□	石・タイル張り	
	□	外壁から漏水がある	□	コンクリート	
	□	タイルや石が剥がれている	□	吹付け	
	□	外壁・基礎等に大きな亀裂がある	□	その他の外壁	
	□	塗装の剥がれがある			
	□	外部手すり等が錆・腐朽している			
3.外部開口部	□	窓・ドアの周りで漏水がある	□	普通サッシ・単板ガラス	
	□	窓・ドアに錆が多くみられる	□	断熱サッシ・省エネガラス	
	□	窓・ドアに歪みがあり開閉できない	□	防音サッシ	
4.室内	□	コンクリートの床・壁に亀裂がある	□	高い天井の大空間	
	□	天井が破損し、落下の危険がある			
	□	床仕上材に使用上の支障がある			
5.外構	□	地盤沈下による不具合がある	□	組積造・CB造の塀	
	□	塀・擁壁に倒壊の危険がある	□	擁壁	
	□	塗装に凸凹が多く崩壊の危険がある	□	フェンス	

Ⅱ．点検項目（躯体以外）

部位	劣化状況（複数回答可）		仕様（該当する場合のみ）		修繕（当年度）
1.電気設備	□	機器が全面的に錆びている	□	埋め込み型照明	
	□	照明器具落下の危険がある	□	吊り下げ型照明	
	□	機器が頻繁に故障する	□	特殊設備（高圧、蓄電池等）	
	□	その他の指摘がある	□	自家発電設備（太陽光含む）	
2.給水設備	□	水質・水量等で使用に支障がある	□	直結方式（ポンプ、水槽等なし）	
	□	給水ポンプで異音、漏水がある	□	ポンプ、受水槽、高置水槽	
	□	その他の指摘がある			
3.排水設備	□	衛生器具等で使用に支障がある	□	下水道接続	
	□	排水ポンプで異音、漏水がある	□	浄化槽	
	□	その他の指摘がある			
4.空調設備	□	空調機器等で使用に支障がある	□	個別方式	
	□	異音、異臭、漏水がある	□	中央方式	
	□	その他の指摘がある			
5.その他設備	□	通常使用に支障がある	□	エレベーター等の昇降機	
	□	頻繁に故障する	□	機械式駐車設備	
	□	その他の指摘がある	□	融雪装置	

Ⅲ．その他、要望等があれば自由に記入してください。

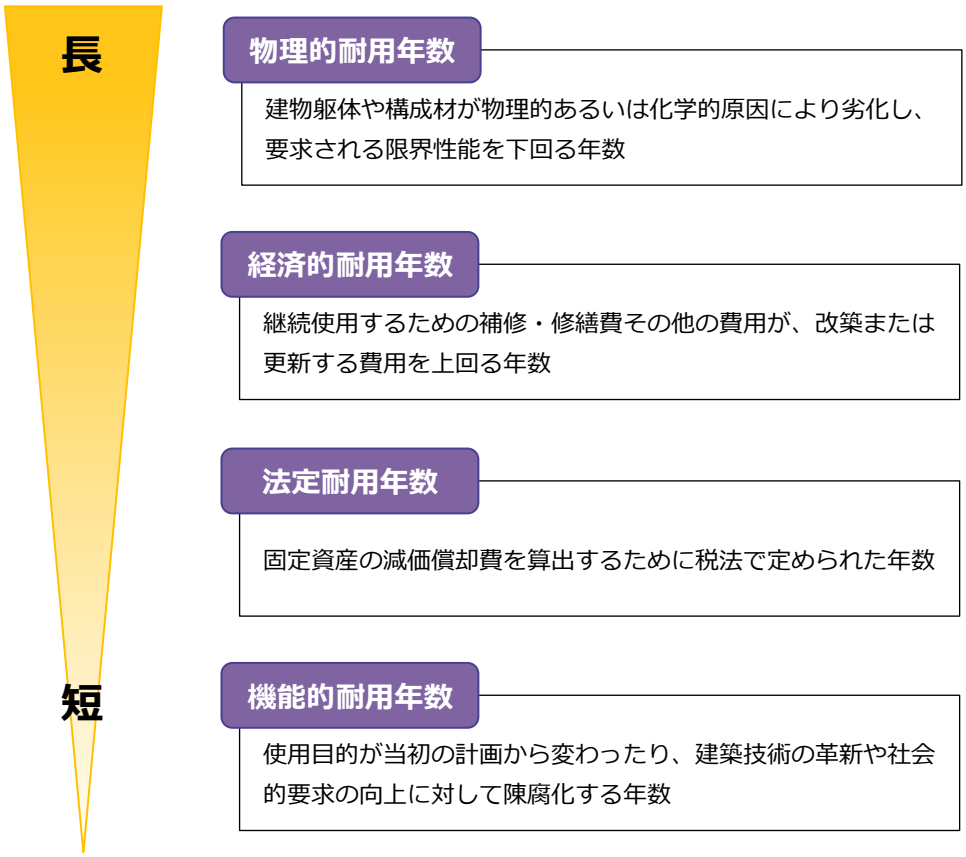
2　長寿命化の基本方針

(1)　建築物の耐用年数の考え方

建築物の耐用年数には、物理的耐用年数・経済的耐用年数・法定耐用年数・機能的耐用年数など、様々な考え方があります。一般的に耐用年数は、「物理的耐用年数＞経済的耐用年数＞法定耐用年数＞機能的耐用年数」となりますが、これまでの施設の寿命は、最短の機能的耐用年数に近かったのが現状です。

しかし、今後、すべての公共施設等を機能的耐用年数を基準に建替えることは財政制約上困難であり、計画的に保全整備を行うことにより施設を長寿命化して供用期間を延ばし、最長の物理的耐用年数にできる限り近づけることで、ライフサイクルコストを低減することを目指します。

＜建築物の耐用年数の考え方＞



(2)　目標使用年数

公共施設等の長寿命化の目標として、施設使用の計画期間である「目標使用年数」を設定します。

目標使用年数は、施設の計画的な保全を実施するために設定するもので、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）を参考に、本計画では建築物の物理的耐用年数まで使用し続けることを原則とし、目標使用年数を構造別に下表のとおりとします。

＜目標使用年数＞

構　造	耐用年数	
	代表値	目標使用年数
（A）鉄筋コンクリート造・鉄骨造	60 年	80 年
（B）木造・木造モルタル等 コンクリート造・コンクリートブロック造	40 年	50 年

※基本的には「建築物の耐久計画に関する考え方」に示されている目標耐用年数の最大値（普通品質の場合）を設定しますが、コンクリート造及びコンクリートブロック造は小規模施設が多いため 50 年とします。

＜建築物全体の望ましい目標耐用年数の級＞

構造種別 ＼ 用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
			重量鉄骨		軽量鉄骨		
	高品質の場合	普通の品質の場合	高品質の場合	普通の品質の場合			
学校・官庁	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。40 以上	Y。60 以上	Y。60 以上
住宅・事務所・病院	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。40 以上	Y。60 以上	Y。40 以上
店舗・旅館・ホテル	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。100 以上	Y。60 以上	Y。40 以上	Y。60 以上	Y。40 以上
工場	Y。40 以上	Y。25 以上	Y。40 以上	Y。25 以上	Y。25 以上	Y。25 以上	Y。25 以上

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

＜目標耐用年数の級の区分の例＞

級	目標耐用年数		
	代表値	範　囲	下限値
Y。150 以上	150 年	120　～　200 年	120 年
Y。100 以上	100 年	80　～　100 年	80 年
Y。60 以上	60 年	50　～　80 年	50 年
Y。40 以上	40 年	30　～　50 年	30 年
Y。25 以上	25 年	20　～　30 年	20 年

出典：日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」

(3)　改修時期の考え方

建築物を構造別の目標使用年数まで長寿命化するために、定期的な改修サイクルを設定して計画的に予防保全を実施し、施設の安全性・機能性を維持します。構造別の主な改修時期のイメージと工事内容の例は以下のとおりとします。

＜改修時期のイメージ＞

（A）目標使用年数：80 年

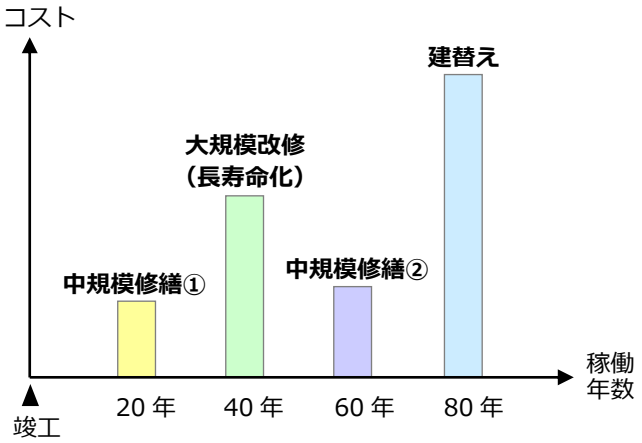
・鉄筋コンクリート造
・鉄骨造

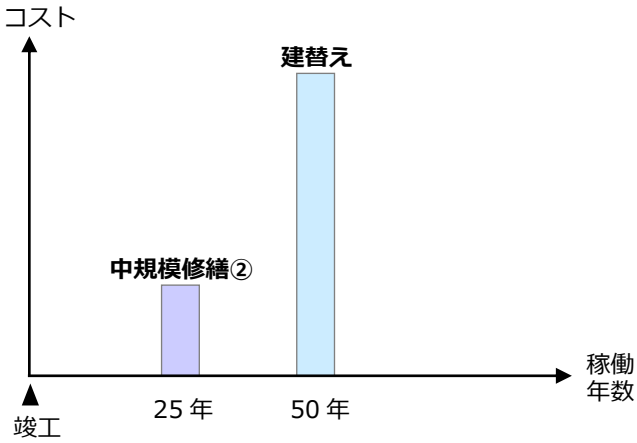
（1）築 20 年で中規模修繕①
（2）築 40 年で大規模改修（長寿命化）
（3）築 60 年で中規模修繕②
（4）築 80 年で建替え

（B）目標使用年数：50 年

・木造
・木造モルタル等
・コンクリート造
・コンクリートブロック造

（1）築 25 年で中規模修繕②
（2）築 50 年で建替え
※　大規模改修は実施しない





＜工事内容の例＞

中規模修繕①	中規模修繕②	大規模改修（長寿命化）	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事		経年劣化による機能回復工事と、耐用性・快適性・省エネ性を確保するための機能向上工事	
・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障・不具合修繕　　等		・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障・不具合修繕　　等	・コンクリート中性化対策 ・鉄筋の腐食対策 ・バリアフリー改修 ・外壁・屋上の断熱化改修 ・省エネルギー機器への更新

※工事内容の例は参考に示したものであり、上表以外の内容でもそれぞれの工事の目的に合致するものであれば実施できるものとします。

3　対策費用の試算

(1)　対策費用のシミュレーション方法

長寿命化対策の効果を推計するため、本計画の対象施設の修繕・改修・建替え工事費用について、以下の 2 つのケースでコストのシミュレーションを行いました。

ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築 60 年で建替える場合

（構造に関わらず一律築 30 年で大規模改修、築 60 年で建替えを行うものとして試算）

※総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を使用して試算

ケース②：施設の構造ごとの目標使用年数まで長寿命化を図る場合

（構造ごとの目標使用年数及び改修時期の設定に基づき試算）

※施設カルテの「今後の方向性」で廃止・解体等を検討するとした施設は試算から除外

(2)　対策費用のシミュレーション条件

対策費用のシミュレーションにおける条件の詳細は、以下のとおりとします。

<シミュレーション条件>

項目		条件	
更新費用の推計額		事業費ベースでの計算	
計算方法		延床面積×更新単価	
更新単価		次頁の更新単価表のとおり	
<ケース①> 一般的な耐用年数で建替えする場合	耐用年数	60 年	
	大規模改修	建設後 30 年（期間：2 年間）	
	建替え	建設後 60 年（期間：3 年間）	
	改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）	・改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）は、今後 10 年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の 1/10 の額を 10 年間にわたって計上 ・今後 10 年以内に建替え時期を迎える施設は、建替えまでの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の改修費用は計上しない	
<ケース②> 構造に応じた目標使用年数まで長寿命化した場合	構　造	・鉄筋コンクリート造 ・鉄骨造	・木造 ・木造モルタル等 ・コンクリート造 ・コンクリートブロック造
	目標使用年数	80 年	50 年
	中規模修繕①	建設後 20 年（期間：1 年間）	実施しない
	大規模改修	建設後 40 年（期間：2 年間）	実施しない
	中規模修繕②	建設後 60 年（期間：1 年間）	建設後 25 年（期間：1 年間）
	建替え	建設後 80 年（期間：3 年間）	建設後 50 年（期間：3 年間）
	修繕／改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）	・修繕／改修／建替え時期を超過している施設（積み残し分）は、今後 10 年以内に工事を実施するものとして、延床面積×更新単価の 1/10 の額を 10 年間にわたって計上 ・今後 10 年以内に次の工事（修繕／大規模改修／建替え）時期を迎える施設は、次の工事までの間は小規模修繕等により使用するものとして、積み残し分の修繕／改修費用は計上しない	

＜更新単価表＞

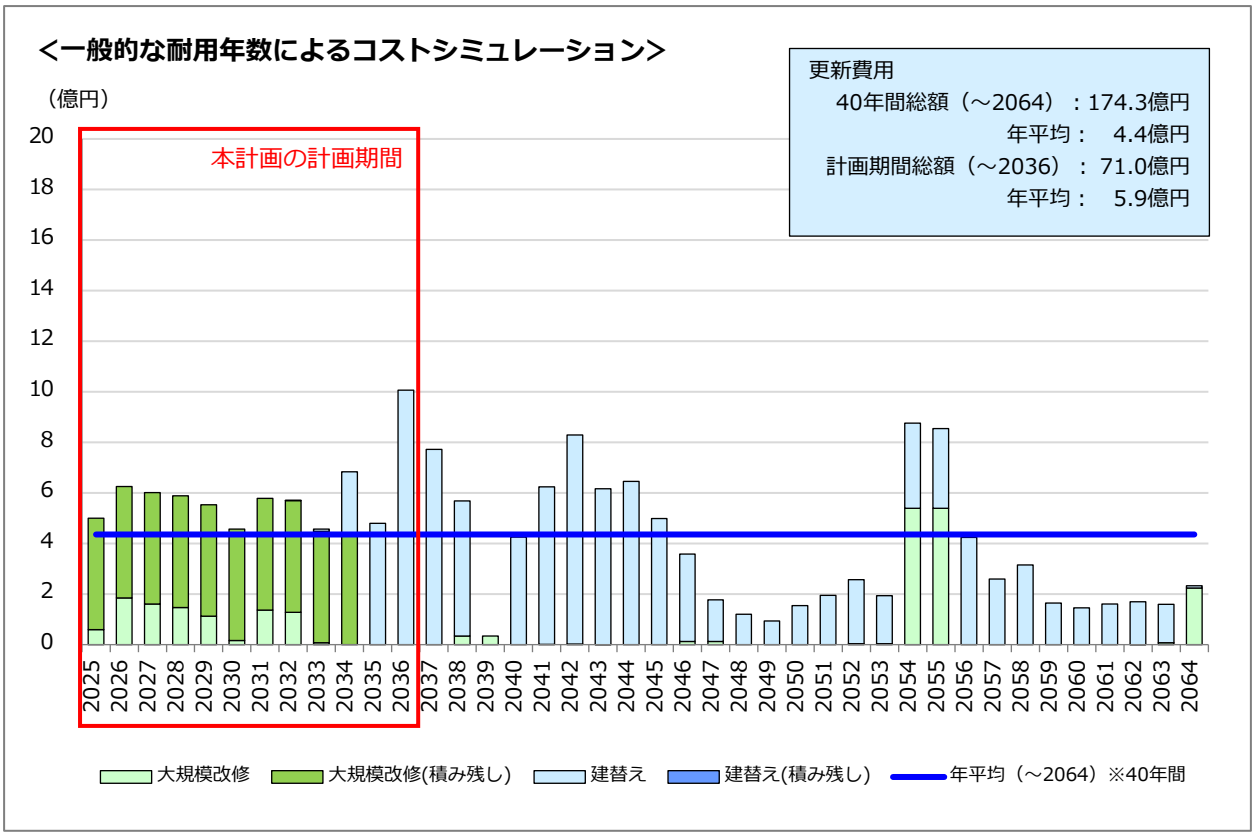
施設分類		更新区分別単価			
大分類	小分類	中規模修繕①	大規模改修	中規模修繕②	建替え
生涯学習系施設	町民文化系施設	10 万円／㎡	25 万円／㎡	12 万円／㎡	40 万円／㎡
	社会教育系施設	10 万円／㎡	25 万円／㎡	12 万円／㎡	40 万円／㎡
	ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	9 万円／㎡	20 万円／㎡	11 万円／㎡	36 万円／㎡
産業系施設	産業系施設	10 万円／㎡	25 万円／㎡	12 万円／㎡	40 万円／㎡
福祉系施設	子育て支援施設	8 万円／㎡	17 万円／㎡	10 万円／㎡	33 万円／㎡
	保健・福祉施設	9 万円／㎡	20 万円／㎡	11 万円／㎡	36 万円／㎡
行政系施設	庁舎等	10 万円／㎡	25 万円／㎡	12 万円／㎡	40 万円／㎡
	その他行政系施設	10 万円／㎡	25 万円／㎡	12 万円／㎡	40 万円／㎡
都市基盤施設	公園	8 万円／㎡	17 万円／㎡	10 万円／㎡	33 万円／㎡
	その他都市基盤施設	8 万円／㎡	17 万円／㎡	10 万円／㎡	33 万円／㎡
供給処理施設	供給処理施設	9 万円／㎡	20 万円／㎡	11 万円／㎡	36 万円／㎡
その他の施設等	その他の施設等	9 万円／㎡	20 万円／㎡	11 万円／㎡	36 万円／㎡

※大規模改修及び建替えの更新単価は、総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」における標準単価を採用

※中規模修繕①は建替えの約 25%、中規模修繕②は建替えの約 30%の更新単価として試算

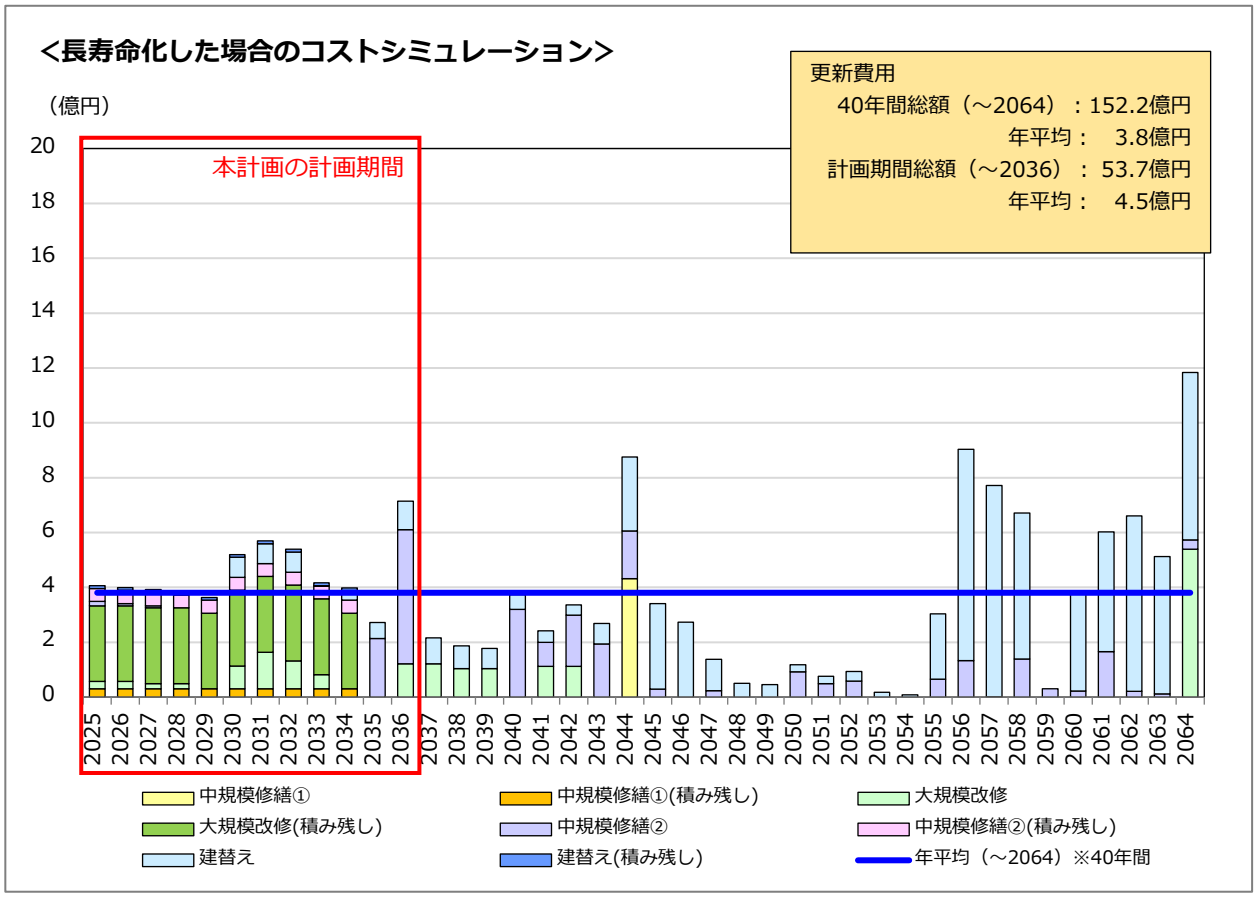
(3)　ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築 60 年で建替える場合

施設の構造に関わらず、一律築 30 年で大規模改修、築 60 年で建替えを行うものとして概算費用をシミュレーションすると、今後 40 年間で必要となる費用の総額は約 174.3 億円（年平均：約 4.4 億円）、本計画の計画期限である令和 18 年度（2036 年度）までの 12 年間では総額約 71.0 億円（年平均：約 5.9 億円）の試算結果となります。



(4)　ケース②：施設の構造ごとの目標使用年数まで長寿命化を図る場合

本計画で設定した施設の構造ごとの目標使用年数及び改修時期を基に概算費用をシミュレーションすると、今後 40 年間で必要となる費用の総額は約 152.2 億円（年平均：約 3.8 億円）、本計画の計画期限である令和 18 年度（2036 年度）までの 12 年間では総額約 53.7 億円（年平均：約 4.5 億円）の試算結果となりました。これは、ケース①の試算と比較して、施設の長寿命化を行った場合には、40 年間で約 22.1 億円（約 12.7%）、計画期間内では約 17.3 億円（約 24.3%）の費用縮減が図れる見込みであることを示しています。



<コスト比較>　　（千円）

比較期間	<ケース①> 一般的な耐用年数で建替える場合	<ケース②> 構造ごとの目標使用年数まで長寿命化した場合	縮減額	縮減割合
40 年間総額（～2064 年度）	17,426,624	15,219,653	▲ 2,206,971	▲ 12.7%
年平均	435,666	380,491	▲ 55,175	
計画期間総額（～2036 年度）	7,100,965	5,374,319	▲ 1,726,646	▲ 24.3%
年平均	591,747	447,860	▲ 143,887	

(5)　策定時（令和元年度）と改訂時（令和７年度）の比較

策定時（令和元年度）と改訂時（令和７年度）の更新費用試算額を比較すると、一般的な耐用年数で建替える場合（試算ケース①）では、本計画の計画期限である令和 18 年度（2036 年度）までの 12 年間（策定時は 17 年間）の年平均で約 5.7 億円から約 5.9 億円と増加（約 3.9%の増加）しますが、40 年間の平均では約 4.8 億円から約 4.4 億円と減少（約 8.5%の減少）しています。

より費用縮減が見込まれる、施設の構造ごとの目標使用年数まで長寿命化を図る場合（試算ケース②）では、本計画の計画期限である令和 18 年度（2036 年度）まで 12 年間（策定時は 17 年間）の年平均で約 4.7 億円から約 4.5 億円（約 4.6%の減少）、40 年間の平均では約 3.6 億円から約 3.8 億円（約 6.4%の増加）と、更新費用は、計画期間内では策定時（令和元年度）に比べて減少し、40 年間では緩やかに増加しています。これは、施設総面積の約１０分の１を占める役場庁舎（3,551.94 ㎡）の新設に伴い、計画期間内の更新費用が大幅に縮減されたためです。

また、建物系公共施設全体の延床面積は、改訂時点で 32,947.74 ㎡（約 0.6%の増加）施設の延床面積も、策定時（令和元年度）に比べて僅かに増加しています。

このように施設を長寿命化したとしても、年度ごとの必要費用に大幅な差が生じていることから、長寿命化により長期的な改修費用を抑えるだけでなく、修繕・改修・建替え等を計画的に実施していくことで、コストの平準化を図る必要があります。

また、地域における施設の重要性等を十分に踏まえながら、利用状況が少ない施設の集約化・廃止等、また施設の建替えにあたっては他施設との集約化・複合化等も視野に入れて検討していくことで、町全体として質・量ともに適正な公共施設等の配置を実現し、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進していきます。

＜コスト比較＞　（千円）

試算ケース① 一般的な耐用年数で 建替える場合		計画期間　総額 策定時（17 年間） 改訂時（12 年間）	年平均	40 年間　総額	年平均
A	策定時（令和元年度）	9,684,367	569,669	19,048,898	476,222
B	改訂時（令和７年度）	7,100,965	591,747	17,426,624	435,666
コスト比較（B－A）		-2,583,402	22,078	-1,622,274	-40,556
	増減率	▲ 26.7%	3.9%	▲ 8.5%	▲ 8.5%

※計画期間内の更新費用総額が大幅に減じているは、計画期間が 17 年間から 12 年間になっているためです。

試算ケース② 施設の構造ごとの目標使用年数 まで長寿命化を図る場合		計画期間　総額 策定時（17 年間） 改訂時（12 年間）	年平均	40 年間　総額	年平均
A	策定時（令和元年度）	7,979,476	469,381	14,308,970	357,724
B	改訂時（令和７年度）	5,374,319	447,860	15,219,653	380,491
コスト比較（B－A）		-2,605,157	-21,521	910,683	22,767
	増減率	▲ 32.6%	▲ 4.6%	6.4%	6.4%

※計画期間内の更新費用総額が大幅に減じているは、計画期間が 17 年間から 12 年間になっているためです。

＜延床面積の比較＞　（㎡）

比較時点		開始時点	40 年後（解体検討中の建物をした場合）
A	策定時（令和元年度）	32,762.23	26,710.18
B	改訂時（令和７年度）	32,947.74	30,065.32
延床面積比較（B－A）		185.51	3,355.14
	増減率	0.6%	12.6%

4　実施スケジュール（案）

長寿命化を実施した場合（試算ケース②）の修繕・改修・建替えスケジュール（案）は以下のとおりです。

＜実施スケジュール案＞【2025 年～2030 年】施設 No.1～No.25　（千円）

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2025		2026		2027		2028		2029		2030	
生涯学習系施設	市民文化系施設	1	鳥帽子コミュニティセンター	鳥帽子コミュニティセンター	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	2,494	中規模修繕②(積み残し)	2,494	中規模修繕②(積み残し)	2,494	中規模修繕②(積み残し)	2,494	中規模修繕②(積み残し)	2,494	中規模修繕②(積み残し)	2,494
		2	中央公民館	中央公民館	1975	80 年	長寿命化												
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	22,800	大規模改修(積み残し)	22,800	大規模改修(積み残し)	22,800	大規模改修(積み残し)	22,800	大規模改修(積み残し)	22,800	大規模改修(積み残し)	22,800
		3	馬門公民館	いきがい教室	1980	50 年	長寿命化											建替え	12,267
		4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター	1983	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	10,013	大規模改修(積み残し)	10,013	大規模改修(積み残し)	10,013	大規模改修(積み残し)	10,013	大規模改修(積み残し)	10,013	大規模改修(積み残し)	10,013
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	3,517	中規模修繕②(積み残し)	3,517	中規模修繕②(積み残し)	3,517	中規模修繕②(積み残し)	3,517	中規模修繕②(積み残し)	3,517	中規模修繕②(積み残し)	3,517
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	15,553	大規模改修(積み残し)	15,553	大規模改修(積み残し)	15,553	大規模改修(積み残し)	15,553	大規模改修(積み残し)	15,553	大規模改修(積み残し)	15,553
		7	川目地区多目的集会施設	川目地区多目的集会施設（集会所）	1984	50 年	長寿命化												
				川目地区多目的集会施設（倉庫）	2011	50 年	長寿命化												
		8	明前地区農作業準備休養施設	明前地区農作業準備休養施設	1986	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	1,371	中規模修繕②(積み残し)	1,371	中規模修繕②(積み残し)	1,371	中規模修繕②(積み残し)	1,371	中規模修繕②(積み残し)	1,371	中規模修繕②(積み残し)	1,371
		9	木明地区農作業管理休養施設	木明地区農作業管理休養施設	1987	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	1,246	中規模修繕②(積み残し)	1,246	中規模修繕②(積み残し)	1,246	中規模修繕②(積み残し)	1,246	中規模修繕②(積み残し)	1,246	中規模修繕②(積み残し)	1,246
		10	目ノ越地区農産物加工等集会施設	目ノ越地区農産物加工等集会施設	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	1,391	中規模修繕②(積み残し)	1,391	中規模修繕②(積み残し)	1,391	中規模修繕②(積み残し)	1,391	中規模修繕②(積み残し)	1,391	中規模修繕②(積み残し)	1,391
		11	コミュニティ消防センターなるさわ	コミュニティ消防センターなるさわ	1997	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	2,562	中規模修繕②(積み残し)	2,562	中規模修繕②(積み残し)	2,562	中規模修繕②(積み残し)	2,562	中規模修繕②(積み残し)	2,562	中規模修繕②(積み残し)	2,562
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	766	中規模修繕②(積み残し)	766	中規模修繕②(積み残し)	766	中規模修繕②(積み残し)	766	中規模修繕②(積み残し)	766	中規模修繕②(積み残し)	766
		13	コミュニティ消防センターさくら	コミュニティ消防センターさくら	2001	50 年	長寿命化			中規模修繕②	7,548								
		14	コミュニティ消防センターはまなす	コミュニティ消防センターはまなす	2002	50 年	長寿命化					中規模修繕③	7,356						
		15	行政メモリアルセンター	旧校舎	1974	80 年	試算除外												
				旧渡廊下	1974	80 年	試算除外												
				旧ボイラー室A	1974	80 年	試算除外												
				旧屋内運動場	1981	80 年	試算除外												
				旧ボイラー室B	1981	80 年	試算除外												
				旧オイルタンク室	1981	80 年	試算除外												
生涯学習系施設	社会教育系施設	16	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	13,563	大規模改修(積み残し)	13,563	大規模改修(積み残し)	13,563	大規模改修(積み残し)	13,563	大規模改修(積み残し)	13,563	大規模改修(積み残し)	13,563
		17	町立図書館	町立図書館	1984	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	23,550	大規模改修(積み残し)	23,550	大規模改修(積み残し)	23,550	大規模改修(積み残し)	23,550	大規模改修(積み残し)	23,550	大規模改修(積み残し)	23,550
				渡廊下	1984	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	600	大規模改修(積み残し)	600	大規模改修(積み残し)	600	大規模改修(積み残し)	600	大規模改修(積み残し)	600	大規模改修(積み残し)	600
生涯学習系施設	ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	18	マリンパウス十符ヶ浦	マリンパウス十符ヶ浦	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	5,424	中規模修繕②(積み残し)	5,424	中規模修繕②(積み残し)	5,424	中規模修繕②(積み残し)	5,424	中規模修繕②(積み残し)	5,424	中規模修繕②(積み残し)	5,424
				駐車場トイレ	1996	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	180	中規模修繕①(積み残し)	180	中規模修繕①(積み残し)	180	中規模修繕①(積み残し)	180	中規模修繕①(積み残し)	180	中規模修繕①(積み残し)	180
				炊事棟	1996	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	286	中規模修繕②(積み残し)	286	中規模修繕②(積み残し)	286	中規模修繕②(積み残し)	286	中規模修繕②(積み残し)	286	中規模修繕②(積み残し)	286
		19	町立体育館	体育館	1976	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	61,640	大規模改修(積み残し)	61,640	大規模改修(積み残し)	61,640	大規模改修(積み残し)	61,640	大規模改修(積み残し)	61,640	大規模改修(積み残し)	61,640
				柔剣道場	1976	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	6,754	大規模改修(積み残し)	6,754	大規模改修(積み残し)	6,754	大規模改修(積み残し)	6,754	大規模改修(積み残し)	6,754	大規模改修(積み残し)	6,754
				物置	1976	50 年	長寿命化			建替え	1,800	建替え	1,800	建替え	1,800				
		20	町立運動公園	野球スタンド	1985	80 年	長寿命化	大規模改修	26,900	大規模改修	26,900								
				公衆トイレ 駐車場	1987	80 年	長寿命化					大規模改修	3,800	大規模改修	3,800				
				公衆トイレ テニスコート側	1991	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	165	中規模修繕②(積み残し)	165	中規模修繕②(積み残し)	165	中規模修繕②(積み残し)	165	中規模修繕②(積み残し)	165	中規模修繕②(積み残し)	165
				管理事務所	1992	80 年	長寿命化												
				テニスコート物置	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	66	中規模修繕②(積み残し)	66	中規模修繕②(積み残し)	66	中規模修繕②(積み残し)	66	中規模修繕②(積み残し)	66	中規模修繕②(積み残し)	66
		21	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	17,998	大規模改修(積み残し)	17,998	大規模改修(積み残し)	17,998	大規模改修(積み残し)	17,998	大規模改修(積み残し)	17,998	大規模改修(積み残し)	17,998
		22	屋内温水プール	屋内温水プール	1996	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	10,728	中規模修繕①(積み残し)	10,728	中規模修繕①(積み残し)	10,728	中規模修繕①(積み残し)	10,728	中規模修繕①(積み残し)	10,728	中規模修繕①(積み残し)	10,728
		23	スキー場及びあったかハウス	スキー場 計算ハウス（ノルディック）	1987	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	911	中規模修繕②(積み残し)	911	中規模修繕②(積み残し)	911	中規模修繕②(積み残し)	911	中規模修繕②(積み残し)	911	中規模修繕②(積み残し)	911
				スキー場 計算ハウス（アルペン）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	364	中規模修繕②(積み残し)	364	中規模修繕②(積み残し)	364	中規模修繕②(積み残し)	364	中規模修繕②(積み残し)	364	中規模修繕②(積み残し)	364
				あったかハウス まかどの森	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	8,404	中規模修繕②(積み残し)	8,404	中規模修繕②(積み残し)	8,404	中規模修繕②(積み残し)	8,404	中規模修繕②(積み残し)	8,404	中規模修繕②(積み残し)	8,404
		24	観光物産PRセンター	観光物産PRセンター	1990	80 年	長寿命化											大規模改修	83,500
				物置	2011	80 年	長寿命化												
		25	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	柴崎地区健康レクリエーション施設（拓心館）	1985	50 年	長寿命化												
				農村広場管理所兼休憩所	1986	50 年	試算除外												
				農村広場テニスコート公衆トイレ	1986	50 年	試算除外												
				バンガロー（A･B･C･D棟）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	1,098	中規模修繕②(積み残し)	1,098	中規模修繕②(積み残し)	1,098	中規模修繕②(積み残し)	1,098	中規模修繕②(積み残し)	1,098	中規模修繕②(積み残し)	1,098
				バーベキューハウス	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	319	中規模修繕②(積み残し)	319	中規模修繕②(積み残し)	319	中規模修繕②(積み残し)	319	中規模修繕②(積み残し)	319	中規模修繕②(積み残し)	319
				森林総合センター（管理棟）	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	9,361	中規模修繕②(積み残し)	9,361	中規模修繕②(積み残し)	9,361	中規模修繕②(積み残し)	9,361	中規模修繕②(積み残し)	9,361	中規模修繕②(積み残し)	9,361
				森林総合センター（ポンプ室）	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	242	中規模修繕②(積み残し)	242	中規模修繕②(積み残し)	242	中規模修繕②(積み残し)	242	中規模修繕②(積み残し)	242	中規模修繕②(積み残し)	242
				トイレ（駐車場）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	129	中規模修繕②(積み残し)	129	中規模修繕②(積み残し)	129	中規模修繕②(積み残し)	129	中規模修繕②(積み残し)	129	中規模修繕②(積み残し)	129
				炊事施設	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	356	中規模修繕②(積み残し)	356	中規模修繕②(積み残し)	356	中規模修繕②(積み残し)	356	中規模修繕②(積み残し)	356	中規模修繕②(積み残し)	356

＜実施スケジュール案＞【2025 年～2030 年】施設 No.26～No.61　　（千円）

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2025		2026		2027		2028		2029		2030	
産業系施設	産業系施設	26	農産物加工所	農産物加工所	1987	80 年	長寿命化					大規模改修	15,584	大規模改修	15,584				
		27	むらおこし物産加工施設	むらおこし物産加工施設	1991	80 年	長寿命化												
		28	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	24,411	大規模改修（積み残し）	24,411	大規模改修（積み残し）	24,411	大規模改修（積み残し）	24,411	大規模改修（積み残し）	24,411	大規模改修（積み残し）	24,411
		29	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室	2008	50 年	試算除外												
		30	育苗施設（ガラスハウス）	育苗施設（ガラスハウス）	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	3,544	中規模修繕①（積み残し）	3,544	中規模修繕①（積み残し）	3,544	中規模修繕①（積み残し）	3,544	中規模修繕①（積み残し）	3,544	中規模修繕①（積み残し）	3,544
		31	のへじ活き活き常夜塩市場	産直施設	2016	50 年	長寿命化												
				産直施設隣接トイレ	2022	50 年	長寿命化												
		32	野辺地漁港荷さばき施設	野辺地漁港荷さばき施設	2024	80 年	長寿命化												
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	4,760	大規模改修（積み残し）	4,760	大規模改修（積み残し）	4,760	大規模改修（積み残し）	4,760	大規模改修（積み残し）	4,760	大規模改修（積み残し）	4,760
福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	15,800	大規模改修（積み残し）	15,800	大規模改修（積み残し）	15,800	大規模改修（積み残し）	15,800	大規模改修（積み残し）	15,800	大規模改修（積み残し）	15,800
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	10,134	中規模修繕①（積み残し）	10,134	中規模修繕①（積み残し）	10,134	中規模修繕①（積み残し）	10,134	中規模修繕①（積み残し）	10,134	中規模修繕①（積み残し）	10,134
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎	役場庁舎	2024	80 年	長寿命化												
行政系施設	その他行政系施設	38	野辺地消防署（防災倉庫）	防災倉庫	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	180	中規模修繕②（積み残し）	180	中規模修繕②（積み残し）	180	中規模修繕②（積み残し）	180	中規模修繕②（積み残し）	180	中規模修繕②（積み残し）	180
		39	消防分団屯所（第3）	第3分団屯所	2000	50 年	長寿命化	中規模修繕②	15,840										
		40	消防分団屯所（第4）	第4分団屯所	1988	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	1,014	中規模修繕②（積み残し）	1,014	中規模修繕②（積み残し）	1,014	中規模修繕②（積み残し）	1,014	中規模修繕②（積み残し）	1,014	中規模修繕②（積み残し）	1,014
		41	消防分団屯所（第5 明前）	第5分団屯所（明前）	1990	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	397	中規模修繕②（積み残し）	397	中規模修繕②（積み残し）	397	中規模修繕②（積み残し）	397	中規模修繕②（積み残し）	397	中規模修繕②（積み残し）	397
		42	消防分団屯所（第5 有戸）	第5分団屯所（有戸）	1997	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	805	中規模修繕②（積み残し）	805	中規模修繕②（積み残し）	805	中規模修繕②（積み残し）	805	中規模修繕②（積み残し）	805	中規模修繕②（積み残し）	805
		43	建設水道課車庫（4棟）	建設水道課車庫A棟	1980	50 年	長寿命化											建替え	12,340
				建設水道課車庫B棟	1980	50 年	長寿命化											建替え	15,425
				建設水道課車庫C棟	1980	50 年	長寿命化											建替え	14,104
				建設水道課車庫D棟	1980	50 年	長寿命化											建替え	15,425
		44	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364
		45	柴崎牧場	看視舎	1984	50 年	長寿命化												
				畜舎	1984	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	12,075	大規模改修（積み残し）	12,075	大規模改修（積み残し）	12,075	大規模改修（積み残し）	12,075	大規模改修（積み残し）	12,075	大規模改修（積み残し）	12,075
		45	柴崎牧場	乾草舎	1986	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	2,782	中規模修繕②（積み残し）	2,782	中規模修繕②（積み残し）	2,782	中規模修繕②（積み残し）	2,782	中規模修繕②（積み残し）	2,782	中規模修繕②（積み残し）	2,782
都市基盤施設	公園	46	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	184	中規模修繕②（積み残し）	184	中規模修繕②（積み残し）	184	中規模修繕②（積み残し）	184	中規模修繕②（積み残し）	184	中規模修繕②（積み残し）	184
		47	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	230	中規模修繕②（積み残し）	230	中規模修繕②（積み残し）	230	中規模修繕②（積み残し）	230	中規模修繕②（積み残し）	230	中規模修繕②（積み残し）	230
		48	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	153	中規模修繕②（積み残し）	153	中規模修繕②（積み残し）	153	中規模修繕②（積み残し）	153	中規模修繕②（積み残し）	153	中規模修繕②（積み残し）	153
		49	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	414	中規模修繕②（積み残し）	414	中規模修繕②（積み残し）	414	中規模修繕②（積み残し）	414	中規模修繕②（積み残し）	414	中規模修繕②（積み残し）	414
		50	牡鹿野児童公園トイレ	牡鹿野児童公園トイレ	1972	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209
		51	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	50 年	長寿命化												
		52	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	60	中規模修繕②（積み残し）	60	中規模修繕②（積み残し）	60	中規模修繕②（積み残し）	60	中規模修繕②（積み残し）	60	中規模修繕②（積み残し）	60
都市基盤施設	その他都市基盤施設	53	蕃境塚公衆トイレ	蕃境塚公衆トイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	265	中規模修繕②（積み残し）	265	中規模修繕②（積み残し）	265	中規模修繕②（積み残し）	265	中規模修繕②（積み残し）	265	中規模修繕②（積み残し）	265
		54	漁港内公衆トイレ	漁港内公衆トイレ	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	50	中規模修繕②（積み残し）	50	中規模修繕②（積み残し）	50	中規模修繕②（積み残し）	50	中規模修繕②（積み残し）	50	中規模修繕②（積み残し）	50
		55	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	119	中規模修繕②（積み残し）	119	中規模修繕②（積み残し）	119	中規模修繕②（積み残し）	119	中規模修繕②（積み残し）	119	中規模修繕②（積み残し）	119
供給処理施設	供給処理施設	56	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	1,393	中規模修繕①（積み残し）	1,393	中規模修繕①（積み残し）	1,393	中規模修繕①（積み残し）	1,393	中規模修繕①（積み残し）	1,393	中規模修繕①（積み残し）	1,393
				犬小屋	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	126	中規模修繕①（積み残し）	126	中規模修繕①（積み残し）	126	中規模修繕①（積み残し）	126	中規模修繕①（積み残し）	126	中規模修繕①（積み残し）	126
				浸出水処理施設	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	2,739	中規模修繕①（積み残し）	2,739	中規模修繕①（積み残し）	2,739	中規模修繕①（積み残し）	2,739	中規模修繕①（積み残し）	2,739	中規模修繕①（積み残し）	2,739
				車庫棟	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	1,122	中規模修繕①（積み残し）	1,122	中規模修繕①（積み残し）	1,122	中規模修繕①（積み残し）	1,122	中規模修繕①（積み残し）	1,122	中規模修繕①（積み残し）	1,122
				プロパ棟	2012	80 年	長寿命化												
その他の施設等	その他の施設等	57	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	13,220	大規模改修（積み残し）	13,220	大規模改修（積み残し）	13,220	大規模改修（積み残し）	13,220	大規模改修（積み残し）	13,220	大規模改修（積み残し）	13,220
		58	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	1976	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	8,413	大規模改修（積み残し）	8,413	大規模改修（積み残し）	8,413	大規模改修（積み残し）	8,413	大規模改修（積み残し）	8,413	大規模改修（積み残し）	8,413
		59	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	1994	50 年	試算除外												
		60	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	13,200	大規模改修（積み残し）	13,200	大規模改修（積み残し）	13,200	大規模改修（積み残し）	13,200	大規模改修（積み残し）	13,200	大規模改修（積み残し）	13,200
				倉庫	1980	50 年	長寿命化											建替え	3,180
		61	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	11,923	大規模改修（積み残し）	11,923	大規模改修（積み残し）	11,923	大規模改修（積み残し）	11,923	大規模改修（積み残し）	11,923	大規模改修（積み残し）	11,923
			中規模修繕①	1,172					0		0		0		0		0		0
			中規模修繕①（積み残し）	299,662					29,966		29,966		29,966		29,966		29,966		29,966
			大規模改修	583,418					26,900		26,900		19,384		19,384		0		83,500
			大規模改修（積み残し）	2,762,724					276,272		276,272		276,272		276,272		276,272		276,272
			中規模修繕②	733,510					15,840		7,548		7,356		0		0		0
			中規模修繕②（積み残し）	471,258					47,126		47,126		47,126		47,126		47,126		47,126
			建替え	423,411					0		1,800		1,800		1,800		0		72,741
			建替え（積み残し）	99,166					9,917		9,917		9,917		9,917		9,917		9,917
			合 計	5,374,319					406,021		399,529		391,821		384,465		363,281		519,522

＜実施スケジュール案＞【2031 年～2036 年】施設 No.1～No.25　　（千円）

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2031		2032		2033		2034		2035		2036	
生涯学習系施設	町民文化系施設	1	鳥帽子コミュニティセンター	鳥帽子コミュニティセンター	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	2,494	中規模修繕②（積み残し）	2,494	中規模修繕②（積み残し）	2,494	中規模修繕②（積み残し）	2,494				
		2	中央公民館	中央公民館	1975	80 年	長寿命化									中規模修繕②	213,907		
		3	馬門公民館	馬門公民館	1980	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	22,800	大規模改修（積み残し）	22,800	大規模改修（積み残し）	22,800	大規模改修（積み残し）	22,800				
		3	馬門公民館	いきがい教室	1980	50 年	長寿命化	建替え	12,267	建替え	12,267								
		4	有戸地区学習等供用センター	有戸地区学習等供用センター	1983	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	10,013	大規模改修（積み残し）	10,013	大規模改修（積み残し）	10,013	大規模改修（積み残し）	10,013				
		5	愛宕コミュニティセンター	愛宕コミュニティセンター	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	3,517	中規模修繕②（積み残し）	3,517	中規模修繕②（積み残し）	3,517	中規模修繕②（積み残し）	3,517				
		6	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	1981	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	15,553	大規模改修（積み残し）	15,553	大規模改修（積み残し）	15,553	大規模改修（積み残し）	15,553				
		7	川目地区多目的集会施設	川目地区多目的集会施設（集会所）	1984	50 年	長寿命化							建替え	25,947	建替え	25,947	建替え	25,947
				川目地区多目的集会施設（倉庫）	2011	50 年	長寿命化											中規模修繕②	840
		8	明前地区農作業準備休養施設	明前地区農作業準備休養施設	1986	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	1,371	中規模修繕②（積み残し）	1,371	中規模修繕②（積み残し）	1,371	中規模修繕②（積み残し）	1,371			建替え	15,236
		9	木明地区農作業管理休養施設	木明地区農作業管理休養施設	1987	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	1,246	中規模修繕②（積み残し）	1,246	中規模修繕②（積み残し）	1,246	中規模修繕②（積み残し）	1,246				
		10	目ノ越地区農産物加工等集会施設	目ノ越地区農産物加工等集会施設	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	1,391	中規模修繕②（積み残し）	1,391	中規模修繕②（積み残し）	1,391	中規模修繕②（積み残し）	1,391				
		11	コミュニティ消防センターなるさわ	コミュニティ消防センターなるさわ	1997	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	2,562	中規模修繕②（積み残し）	2,562	中規模修繕②（積み残し）	2,562	中規模修繕②（積み残し）	2,562				
		12	コミュニティ消防センターかもめ	コミュニティ消防センターかもめ	1998	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	766	中規模修繕②（積み残し）	766	中規模修繕②（積み残し）	766	中規模修繕②（積み残し）	766				
		13	コミュニティ消防センターさくら	コミュニティ消防センターさくら	2001	50 年	長寿命化												
		14	コミュニティ消防センターはまなす	コミュニティ消防センターはまなす	2002	50 年	長寿命化												
		15	行政メモリアルセンター	旧校舎	1974	80 年	試算除外												
				旧渡廊下	1974	80 年	試算除外												
				旧ボイラー室A	1974	80 年	試算除外												
				旧屋内運動場	1981	80 年	試算除外												
				旧ボイラー室B	1981	80 年	試算除外												
				旧オイルタンク室	1981	80 年	試算除外												
生涯学習系施設	社会教育系施設	16	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	1980	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	13,563	大規模改修（積み残し）	13,563	大規模改修（積み残し）	13,563	大規模改修（積み残し）	13,563				
		17	町立図書館	町立図書館	1984	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	23,550	大規模改修（積み残し）	23,550	大規模改修（積み残し）	23,550	大規模改修（積み残し）	23,550				
				渡廊下	1984	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	600	大規模改修（積み残し）	600	大規模改修（積み残し）	600	大規模改修（積み残し）	600				
生涯学習系施設	ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	18	マリンパウス十符ヶ浦	マリンパウス十符ヶ浦	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	5,424	中規模修繕②（積み残し）	5,424	中規模修繕②（積み残し）	5,424	中規模修繕②（積み残し）	5,424				
				駐車場トイレ	1996	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	180	中規模修繕①（積み残し）	180	中規模修繕①（積み残し）	180	中規模修繕①（積み残し）	180			大規模改修	2,000
				炊事棟	1996	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	286	中規模修繕②（積み残し）	286	中規模修繕②（積み残し）	286	中規模修繕②（積み残し）	286				
		19	町立体育館	体育館	1976	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	61,640	大規模改修（積み残し）	61,640	大規模改修（積み残し）	61,640	大規模改修（積み残し）	61,640			中規模修繕②	339,020
				柔剣道場	1976	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	6,754	大規模改修（積み残し）	6,754	大規模改修（積み残し）	6,754	大規模改修（積み残し）	6,754			中規模修繕②	37,147
				物置	1976	50 年	長寿命化												
		20	町立運動公園	野球スタンド	1985	80 年	長寿命化												
				公衆トイレ 駐車場	1987	80 年	長寿命化												
				公衆トイレ テニスコート側	1991	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	165	中規模修繕②（積み残し）	165	中規模修繕②（積み残し）	165	中規模修繕②（積み残し）	165				
				管理事務所	1992	80 年	長寿命化			大規模改修	52,200	大規模改修	52,200						
				テニスコート物置	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	66	中規模修繕②（積み残し）	66	中規模修繕②（積み残し）	66	中規模修繕②（積み残し）	66				
		21	青少年体育センター	青少年体育センター	1982	80 年	長寿命化	大規模改修（積み残し）	17,998	大規模改修（積み残し）	17,998	大規模改修（積み残し）	17,998	大規模改修（積み残し）	17,998				
		22	屋内温水プール	屋内温水プール	1996	80 年	長寿命化	中規模修繕①（積み残し）	10,728	中規模修繕①（積み残し）	10,728	中規模修繕①（積み残し）	10,728	中規模修繕①（積み残し）	10,728			大規模改修	119,200
		23	スキー場及びあったかハウス	スキー場 計算ハウス（ノルディック）	1987	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	911	中規模修繕②（積み残し）	911	中規模修繕②（積み残し）	911	中規模修繕②（積み残し）	911				
				スキー場 計算ハウス（アルペン）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	364	中規模修繕②（積み残し）	364	中規模修繕②（積み残し）	364	中規模修繕②（積み残し）	364				
				あったかハウス まかどの森	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	8,404	中規模修繕②（積み残し）	8,404	中規模修繕②（積み残し）	8,404	中規模修繕②（積み残し）	8,404				
		24	観光物産PRセンター	観光物産PRセンター	1990	80 年	長寿命化	大規模改修	83,500										
				物置	2011	80 年	長寿命化	中規模修繕①	722										
		25	柴崎地区健康レクリエーション施設及び森林総合センター	柴崎地区健康レクリエーション施設（拓心館）	1985	50 年	長寿命化									建替え	24,494	建替え	24,494
				農村広場管理所兼休憩所	1986	50 年	試算除外												
				農村広場テニスコート公衆トイレ	1986	50 年	試算除外												
				バンガロー（A・B・C・D棟）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	1,098	中規模修繕②（積み残し）	1,098	中規模修繕②（積み残し）	1,098	中規模修繕②（積み残し）	1,098				
				バーベキューハウス	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	319	中規模修繕②（積み残し）	319	中規模修繕②（積み残し）	319	中規模修繕②（積み残し）	319				
				森林総合センター（管理棟）	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	9,361	中規模修繕②（積み残し）	9,361	中規模修繕②（積み残し）	9,361	中規模修繕②（積み残し）	9,361				
				森林総合センター（ポンプ室）	1994	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	242	中規模修繕②（積み残し）	242	中規模修繕②（積み残し）	242	中規模修繕②（積み残し）	242				
				トイレ（駐車場）	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	129	中規模修繕②（積み残し）	129	中規模修繕②（積み残し）	129	中規模修繕②（積み残し）	129				
				炊事施設	1989	50 年	長寿命化	中規模修繕②（積み残し）	356	中規模修繕②（積み残し）	356	中規模修繕②（積み残し）	356	中規模修繕②（積み残し）	356				

＜実施スケジュール案＞【2031 年～2036 年】施設 No.26～No.61　　（千円）

大分類	小分類	施設No	施設名称	建物名	建築年度	目標使用年数	試算方法	2031		2032		2033		2034		2035		2036	
産業系施設	産業系施設	26	農産物加工所	農産物加工所	1987	80 年	長寿命化												
		27	むらおこし物産加工施設	むらおこし物産加工施設	1991	80 年	長寿命化	大規模改修	49,125	大規模改修	49,125								
		28	さけ・ますふ化場	さけ・ますふ化場	1983	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	24,411	大規模改修(積み残し)	24,411	大規模改修(積み残し)	24,411	大規模改修(積み残し)	24,411				
		29	野辺地工業団地	旧守衛棟、旧ゲストハウス、機械室	2008	50 年	試算除外												
		30	育苗施設（ガラスハウス）	育苗施設（ガラスハウス）	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	3,544	中規模修繕①(積み残し)	3,544	中規模修繕①(積み残し)	3,544	中規模修繕①(積み残し)	3,544				
		31	のへじ活き活き常夜燈市場	産直施設	2016	50 年	長寿命化												
				産直施設隣接トイレ	2022	50 年	長寿命化												
		32	野辺地漁港荷さばき施設	野辺地漁港荷さばき施設	2024	80 年	長寿命化												
福祉系施設	子育て支援施設	33	児童館	児童館	1983	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	4,760	大規模改修(積み残し)	4,760	大規模改修(積み残し)	4,760	大規模改修(積み残し)	4,760				
福祉系施設	保健・福祉施設	34	老人福祉センター	老人福祉センター	1982	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	15,800	大規模改修(積み残し)	15,800	大規模改修(積み残し)	15,800	大規模改修(積み残し)	15,800				
		35	有戸地区はまなすふれあいセンター	有戸地区はまなすふれあいセンター	1974	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344	建替え(積み残し)	7,344				
		36	健康増進センター	健康増進センター	2001	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	10,134	中規模修繕①(積み残し)	10,134	中規模修繕①(積み残し)	10,134	中規模修繕①(積み残し)	10,134				
行政系施設	庁舎等	37	役場庁舎	役場庁舎	2024	80 年	長寿命化												
行政系施設	その他行政系施設	38	野辺地消防署（防災倉庫）	防災倉庫	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	180	中規模修繕②(積み残し)	180	中規模修繕②(積み残し)	180	中規模修繕②(積み残し)	180				
		39	消防分団屯所（第3）	第3分団屯所	2000	50 年	長寿命化												
		40	消防分団屯所（第4）	第4分団屯所	1988	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	1,014	中規模修繕②(積み残し)	1,014	中規模修繕②(積み残し)	1,014	中規模修繕②(積み残し)	1,014				
		41	消防分団屯所（第5 明前）	第5分団屯所（明前）	1990	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	397	中規模修繕②(積み残し)	397	中規模修繕②(積み残し)	397	中規模修繕②(積み残し)	397				
		42	消防分団屯所（第5 有戸）	第5分団屯所（有戸）	1997	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	805	中規模修繕②(積み残し)	805	中規模修繕②(積み残し)	805	中規模修繕②(積み残し)	805				
		43	建設水道課車庫（4棟）	建設水道課車庫A棟	1980	50 年	長寿命化	建替え	12,340	建替え	12,340								
				建設水道課車庫B棟	1980	50 年	長寿命化	建替え	15,425	建替え	15,425								
				建設水道課車庫C棟	1980	50 年	長寿命化	建替え	14,104	建替え	14,104								
				建設水道課車庫D棟	1980	50 年	長寿命化	建替え	15,425	建替え	15,425								
		44	愛宕倉庫	愛宕倉庫	1973	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364	建替え(積み残し)	2,364				
		45	柴崎牧場	看視舎	1984	50 年	長寿命化							建替え	7,867	建替え	7,867	建替え	7,867
				畜舎	1984	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	12,075	大規模改修(積み残し)	12,075	大規模改修(積み残し)	12,075	大規模改修(積み残し)	12,075				
		45	柴崎牧場	乾草舎	1986	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	2,782	中規模修繕②(積み残し)	2,782	中規模修繕②(積み残し)	2,782	中規模修繕②(積み残し)	2,782			建替え	30,915
都市基盤施設	公園	46	愛宕公園みんなのトイレ	愛宕公園みんなのトイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	184	中規模修繕②(積み残し)	184	中規模修繕②(積み残し)	184	中規模修繕②(積み残し)	184				
		47	愛宕公園頂上トイレ	愛宕公園頂上トイレ	1992	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	230	中規模修繕②(積み残し)	230	中規模修繕②(積み残し)	230	中規模修繕②(積み残し)	230				
		48	有戸地区農村公園トイレ	有戸地区農村公園トイレ	1996	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	153	中規模修繕②(積み残し)	153	中規模修繕②(積み残し)	153	中規模修繕②(積み残し)	153				
		49	やすらぎ広場トイレ	やすらぎ広場トイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	414	中規模修繕②(積み残し)	414	中規模修繕②(積み残し)	414	中規模修繕②(積み残し)	414				
		50	枇杷野児童公園トイレ	枇杷野児童公園トイレ	1972	50 年	長寿命化	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209	建替え(積み残し)	209				
		51	馬門児童公園トイレ	馬門児童公園トイレ	1982	50 年	長寿命化			建替え	1,069	建替え	1,069	建替え	1,069				
		52	米内沢児童公園トイレ	米内沢児童公園トイレ	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	60	中規模修繕②(積み残し)	60	中規模修繕②(積み残し)	60	中規模修繕②(積み残し)	60				
都市基盤施設	その他都市基盤施設	53	蟠境塚公衆トイレ	蟠境塚公衆トイレ	1995	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	265	中規模修繕②(積み残し)	265	中規模修繕②(積み残し)	265	中規模修繕②(積み残し)	265				
		54	漁港内公衆トイレ	漁港内公衆トイレ	1993	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	50	中規模修繕②(積み残し)	50	中規模修繕②(積み残し)	50	中規模修繕②(積み残し)	50				
		55	烏帽子岳頂上トイレ	烏帽子岳頂上トイレ	1988	50 年	長寿命化	中規模修繕②(積み残し)	119	中規模修繕②(積み残し)	119	中規模修繕②(積み残し)	119	中規模修繕②(積み残し)	119				
供給処理施設	供給処理施設	56	一般廃棄物最終処分場	管理棟	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	1,393	中規模修繕①(積み残し)	1,393	中規模修繕①(積み残し)	1,393	中規模修繕①(積み残し)	1,393				
				犬小屋	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	126	中規模修繕①(積み残し)	126	中規模修繕①(積み残し)	126	中規模修繕①(積み残し)	126				
				浸出水処理施設	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	2,739	中規模修繕①(積み残し)	2,739	中規模修繕①(積み残し)	2,739	中規模修繕①(積み残し)	2,739				
				車庫棟	1998	80 年	長寿命化	中規模修繕①(積み残し)	1,122	中規模修繕①(積み残し)	1,122	中規模修繕①(積み残し)	1,122	中規模修繕①(積み残し)	1,122				
				プロア棟	2012	80 年	長寿命化			中規模修繕①	450								
その他の施設等	その他の施設等	57	旧小中野保育所	旧小中野保育所	1980	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	13,220	大規模改修(積み残し)	13,220	大規模改修(積み残し)	13,220	大規模改修(積み残し)	13,220				
		58	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	健康福祉ふれあいセンター（旧松ノ木平保育所）	1976	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	8,413	大規模改修(積み残し)	8,413	大規模改修(積み残し)	8,413	大規模改修(積み残し)	8,413			中規模修繕②	46,274
		59	旧有戸小学校前バス停	旧有戸小学校前バス停	1994	50 年	試算除外												
		60	旧まかど保育所	旧まかど保育所	1980	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	13,200	大規模改修(積み残し)	13,200	大規模改修(積み残し)	13,200	大規模改修(積み残し)	13,200				
				倉庫	1980	50 年	長寿命化	建替え	3,180	建替え	3,180								
		61	旧職業訓練校	旧職業訓練校	1976	80 年	長寿命化	大規模改修(積み残し)	11,923	大規模改修(積み残し)	11,923	大規模改修(積み残し)	11,923	大規模改修(積み残し)	11,923			中規模修繕②	65,578
			中規模修繕①	1,172					722		450		0		0		0		0
			中規模修繕①(積み残し)	299,662					29,966		29,966		29,966		29,966		0		0
			大規模改修	583,418					132,625		101,325		52,200		0		0		121,200
			大規模改修(積み残し)	2,762,724					276,272		276,272		276,272		276,272		0		0
			中規模修繕②	733,510					0		0		0		0		213,907		488,858
			中規模修繕②(積み残し)	471,258					47,126		47,126		47,126		47,126		0		0
			建替え	423,411					72,741		73,811		1,069		34,883		58,308		104,458
			建替え(積み残し)	99,166					9,917		9,917		9,917		9,917		0		0
			合 計	5,374,319					569,369		538,866		416,550		398,163		272,215		714,517



野辺地町個別施設計画

令和２年３月

（令和８年３月改訂）

発行　　野辺地町
企画・編集　野辺地町　防災管財課
〒039-3131
青森県上北郡野辺地町字野辺地 123 番地 1
TEL：0175-64-2111（代表）
FAX：0175-64-7510